

公表時(平成30年8月28日)まで

時 限 秘

教 育 委 員 会 資 料

平 成 3 0 年 7 月 2 4 日

指 導 課

平成31年度使用 特別支援学級用教科用図書採択

○平成31年度使用特別支援学級用教科用図書選定結果一覧

○「平成31年度使用特別支援学級教科書図書選定について(申請)」(30千千小発第59号)(写)

○「平成31年度使用特別支援学級教科用図書選定について(申請)」(30千麴中発第24号)(写)

.....【資料1】

○選定理由書

.....【資料2】

○千代田区立学校特別支援学級用教科用図書採択にかかわる基本方針

.....【資料3】

○特別支援学級(固定)在籍状況

.....【資料4】

平成31年度使用特別支援学級用教科用図書選定結果一覧

選定結果は以下のとおりである。ただし、記載のない種目については、通常学級使用教科書を使用する。
また下に示す教科書の他に、文部科学省著作教科書を使用する。

- 小学校第1学年・・・全種目 通常学級使用教科書
- 小学校第2学年・・・全種目 通常学級使用教科書
- 小学校第3学年・・・全種目 通常学級使用教科書

- 小学校第4学年

種 目	発 行 者	教科書の記号・番号又は一般図書名
国 語	偕成社	五味太郎・言葉図鑑（1） うごきのことば
書 写	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2 （かたかな・かん字の読み書き）
算 数	くもん出版	とけいカード
生 活 1	ナツメ社	子どもの生きる力を育てるせいかつの絵じてん
生 活 2	ひかりのくに	マナーやルールがどんどんわかる！ 新装改訂版 みぢかなマーク
音 楽	くもん出版	CD付き 楽器カード
図 工	さ・え・ら書房	たのしいこうさくきょうしつ1
保 健	合同出版	[改訂新版] イラスト板 からだの使い方・ととのえ方 子どもとマスターする45の操体法

○ 小学校第5学年

種目	発行者	教科書の記号・番号又は一般図書名
国語	偕成社	五味太郎・言葉図鑑（6） くらしのことば
書写	太郎次郎社	漢字が楽しくなる本ワーク1 基本漢字あそび
算数	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」④ （くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算）
生活1	小学館	ドラえもんちずかん1 にっぽんちず
生活2	講談社	米村でんじろうのDVDでわかる面白実験！！
生活3	ひかりのくに	こどものずかんMio 12 きせつとしぜん
音楽	ドレミ楽譜	保育名歌 こどものうた100選
図工	福音館書店	DO！図鑑シリーズ 工作図鑑
保健	偕成社	子どもの生活（6） じょうぶなからだになれるよ！

○ 小学校第6学年

種目	発行者	教科書の記号・番号又は一般図書名
国語	学習研究社	レインボーことば絵じてん
書写	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3 （文章を読む、作文・詩を書く）
算数	日本教育研	ひとりだちするための算数・数学
生活1	開隆堂出版	職業・家庭たのしい職業 わたしの夢につながる
生活2	小学館	ドラえもんちずかん2 せかいちず
生活3	草思社	みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと
音楽	偕成社	10人+1人の絵本作家オリジナル集 うたのパレット
図工	福音館書店	たのしい図画工作9 うごくおもちゃ
保健	学研	ニューワールド学研の図鑑 増補改訂 人のからだ

○ 中学校第1学年

国 語	東洋館出版	くらしに役立つ国語
社会（地理・公民的分野）	東洋館出版	くらしに役立つ社会
数 学	東洋館出版	くらしに役立つ数学
理 科	東洋館出版	くらしに役立つ理科
保健体育	東洋館出版	くらしに役立つ保健体育
技術・家庭（家庭分野）	東洋館出版	くらしに役立つ家庭
英 語	成美堂出版	CDつき小学生の英語レッスン 絵でみて学ぼう英会話

○ 中学校2学年

種 目	発行者	教科書の記号・番号又は一般図書名
国 語	学研 同成社	小5国語をひとつひとつわかりやすく。 ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3
社会（地理的分野）	成美堂出版	いちばんわかりやすい 小学生のための 学習世界地図帳
数 学	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 （2年生うち4名通常の学級の下学年の教科書）
理 科	啓明舎	新しい教養のための理科 基礎編 （2年生うち2名通常の学級の教科書）
英 語	創英社	CD付 NewABCofENGLISH （会話編）

○ 中学校3学年

種 目	発行者	教科書の記号・番号又は一般図書名
社会（地理的分野）	成美堂出版	いちばんわかりやすい 小学生のための 学習日本地図帳
理 科	学研	ニューワイド学研の図鑑 増補改訂版・人のからだ
英 語	成美堂出版	英語 24・CD付き楽しく歌える英語のうた



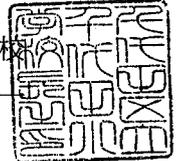
資料 1

(別紙 3)

30千千小発第59号
平成30年6月21日

千代田区教育委員会
教育長 坂田 融朗 殿

千代田区立千代田小学校
校長 渡邊 光



平成31年度使用特別支援学級教科用図書選定について（申請）

このことについて、「千代田区立小・中学校・中等教育学校（前期課程）教科用図書採
択事務取扱事務要綱」第7条により、本校において慎重に調査研究を進めてまいりまし
たが、このたび、下記のとおりまとめましたので、ここに申請します。

記

- 1 対象学年
第1学年，第2学年，第3学年，第4学年，第5学年，第6学年
- 2 特別支援学級選定教科書一覧表 （別紙1）
- 3 選定理由書 （別紙2）

担当
千代田区立千代田小学校
教諭 笠井 さおり
連絡先 03(3256)6768

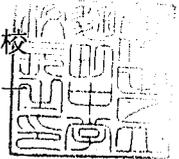


(別紙3)

30千麴中発第24号
平成30年6月20日

千代田区教育委員会
教育長 坂田 融朗 殿

千代田区立麴町中学校
校長 工藤 勇



平成31年度使用特別支援学級教科用図書選定について（申請）

このことについて、「千代田区立小・中学校・中等教育学校（前期課程）教科用図書採択事務取扱事務要綱」第7条により、本校において慎重に調査研究を進めてまいりましたが、このたび、下記の通りまとめましたので、ここに申請します。

記

- 1 対象学年
第1学年，第2学年，第3学年
- 2 特別支援学級選定教科書一覧表（別紙1）
- 3 選定理由書（別紙2）
- 4 参考資料 個別指導計画の写し（8名分）

担当
千代田区立麴町中学校
主任教諭 櫻井 千香
連絡先 (3263)4321

(別紙 2)

選定理由書

* 選定された教科書が、児童・生徒の障害の種類・程度・能力・特性にふさわしい内容であることの理由を記載する。

【小学校第 4 学年】

種 目	選定理由
国 語	動詞 570 語を収録し意味を全部絵で説明している。絵と単語（動詞）がセットでたくさん描いてある本なので、児童にとって理解しやすい教材である。
書 写	小学 1, 2 年のかたかなや漢字を中心とした内容が児童の実態に合っていて、絵とともにイメージをして字に親しむことができるため。
算 数	時計の読み方がわかる、時計への興味が広がる、時計の文字盤の基本的なパターンが覚えられるなど、生活場面で必要な時計の知識を取り上げている点が児童の実態と合っているため。
生 活 1	家庭・学校・公共の場などの場面でのマナーについて、イラストと文章でわかりやすく説明していて実生活に取り入れていけるため。
生 活 2	マークの絵は身近にあるものが多く含まれている。絵の内容は安全のため、知っておくべきものであり、わかりやすく解説しているため。
音 楽	たくさんの楽器が絵のカードになっている。CD を聞くことで、その楽器の音を体験することができ、児童の経験につながってくるため。
図 工	作品の実物を写真で示し、作成方法を絵で紹介している。身近な材料を使用し、手軽に作成できるので、児童が分かりやすく学べるため。
保 健	全ての動きについて、具体的なポイントを示した分かりやすい挿絵と詳細な説明がついているので、児童が分かりやすく学べるため。

【小学校第 5 学年】

種 目	選定理由
国 語	あいさつ言葉を中心に、生活の中での話し言葉が収録されている。日々の暮らしの中で、どんな時に、どんな言葉を使うかは、子供たちにとって興味がある事柄で、児童の実態に合っているため。
書 写	小学 1, 2 年の配当漢字を中心とした 1 2 2 字を、絵とともにイメージして表意文字の特性をつかみながら学習できるため。
算 数	繰り上がり、繰り下がりの計算について、常にタイルを操作し、確かめた上で筆算を行うなど、理解を確実にしようと、丁寧に説明していて児童の実態に合っているため。
生 活 1	イラストや写真が満載の日本地図絵本。都道府県名、郷土料理、鉄道、動物など、楽しみながら日本を知る学習ができるため。

生 活 2	色々な実験が、文章だけでなく、動画でも見ることができる。視覚的支援の必要な児童にとっては、実態に合っている本である。
生 活 3	季節毎に野や山、水辺にいる生き物たちを項目毎にわかりやすく紹介していて、児童の興味を引き出しながら学習できるため。
音 楽	古くから歌い継がれ、今なお親しまれている歌や、新しい感覚の歌まで、たくさんの歌が収録されていて、児童の好きな歌が多く扱われているため。
図 工	比較的準備しやすい道具と材料で作ることができる作品から紹介されており、図工の基本的な技術について学習できるため。難易度に合わせて作品を作ることができ、児童の実態に対応できるため。
保 健	挿絵があり、体のことや生活のことについての疑問に答える形で書かれているのが、児童の実態に合っているため。

【小学校第6学年】

種 目	選定理由
国 語	2026もの見出し語について、平仮名と絵、英単語、例文がついている。また、漢字のなりたち、なぞなぞ、しりとり等が随所に記載されていて興味をもって学習できるため。
書 写	説明的文章や会話を含んだ文章が示されていることが児童の実態に合っている。また、動詞や形容詞の学習が課題の一つであるため。
算 数	電車に乗る、買い物をする、時間を守るなど、一人で生活していくことを目指していくことが大事であり、実生活において必要な項目を学べるテキストになっていて、児童に必要であると考えている。
生 活 1	家庭で自分の役割を持つ、いろいろなお店を知ろう、カレーライスを作ろうなど、絵がたくさんありわかりやすく説明されているので、児童の実態に合い、学習でも使用できる本である。
生 活 2	児童の好きなドラえもん楽しく学ぶことができる。イラストと写真が満載の世界地図絵本で、国名や都市名だけでなく、世界の料理、人々の暮らしなども学べ、幅広い活用ができる本である。
生 活 3	人を思いやる心、自分を大切にすることを育てるために、イラストなどを用いて内容をシンプルに、総ルビをふって解説している。社会のルール、礼儀やマナーについても内容として取り上げている。
音 楽	可愛い歌、おかしい歌などバラエティに富み、楽しい絵もいっぱい楽譜集であり、歌が好きな児童の実態に合っている。
図 工	手で動かしたり、水や風など自然の力を利用したり、ゴムやばねなどのしかけを使ったりして作る工作本。写真やイラストでの解説でわかりやすく、児童の実態に合っている本である。
保 健	人のからだについて、具体的な部位の名前や働きを示した、分かりやすい挿絵と詳細な説明がついているので、児童が分かりやすく学べるため。

【中学校】

種 目	選 定 理 由
国 語	<p>【くらしに役立つ国語】 日常生活に必要な国語的な知識や技能について具体的に扱われ、実際の生活に生かす国語の指導に適している。</p> <p>【ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3】 文章を読む、作文や詩を書く内容で、基礎的な内容を学習する生徒にとって内容量も適しており、学習しやすい。</p> <p>【小5国語をひとつひとつわかりやすく。】 小5国語を基礎から学べる内容で、難しい用語をできるだけ避け、わかりやすい文章とイラストで解説しているため、本学級の生徒の学習に適している。国語の各領域の基礎を網羅している。解説を右ページ、書き込み式の練習問題が左ページに載っており、理解した内容を練習問題に取り組みことで定着しやすい工夫がされている。</p>
社会（地理的分野）	<p>【いちばんわかりやすい 小学生のための学習世界地図帳】 最新の写真と詳しい地図で、世界を空から見たようなイメージの地図帳になっており、生徒が興味を持ちやすい。各国の自然や産業などわかりやすくまとめられており、楽しみながら世界の国々を理解できるような工夫がされている。</p> <p>【いちばんわかりやすい 小学生のための学習日本地図帳】 イラストや衛星写真を多く使った視覚的に理解しやすい内容で、本学級の生徒の学習に適している。各県の位置や特産品を楽しみながら学習できるよう工夫されている。</p>
社会（公民的分野）	<p>【くらしに役立つ社会】 政治、経済、社会の仕組みなどの要点について様々な資料を示しながら説明して、公共施設の利用など社会生活に役立つ指導に適している。また日本地理の学習内容も網羅しており、中学校で3年間を通して使用できる内容になっている。</p>
数 学	<p>【くらしに役立つ数学】 特別支援学級、学校用に作られており、基礎編、生活編に分かれて、数学的な基礎知識の学習に適している。また生活に必要な数学的知識や技能等も学習できるため本学級の発達段階に適している。</p> <p>【ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4】 イラストも多く視覚的に分かりやすい。算数の基礎的な内容を学ぶのに適している。</p>
理 科	<p>【くらしに役立つ理科】 特別支援学級、学校用に作られており、健康とくらし、</p>

	<p>自然とくらしなど、物理・化学・生物・地学の分野をわかりやすくまとめている。将来の自立した生活に役立つような視点で内容を絞って、理科の学習を進められるため本学級での学習に適している。</p> <p>【新しい教養のための理科 基礎編】 生き物や気象、身近なものでできる実験などについて、写真やイラストを使用し、わかりやすく説明され、視覚的な理解がしやすい教材である。</p> <p>【ニューライト学研の図鑑 増補改訂版・人のからだ】 人体を「からだのつくり」「成長と健康」のテーマに分け、イラストや写真で解説がついており、視覚的に理解しやすく、本学級の生徒の学習に適している。人体の調べ学習にも役立つ内容になっており、改訂版で最新情報も掲載されている。</p>
保健体育	<p>【くらしに役立つ保健体育】 様々なスポーツのルールや習得法が載っており、心と体の発達についてや、けがや病気についての処置法についても解説している。健康なくらしをおくるために必要な知識が載っており、特別支援学級・学校用に作られているため理解しやすい内容である。</p>
技術・家庭（家庭分野）	<p>【くらしに役立つ家庭】 家族・食事と健康・被服・安全と快適な住まいの章に分かれており、将来社会に出て必要な基礎知識を写真やイラストを交えてわかりやすく紹介している。特別支援学校・学級用に作られており、本学級での学習に適した内容である。</p>
英 語	<p>【CDつき小学生の英語レッスン 絵でみて学ぼう英会話】 簡単な英会話について、ふりがな入りでカラーの絵とともに視覚的に理解しやすい教材である。また、CDがついており、自主学習にも役立つ。</p> <p>【C D付 NewABCofENGLISH】 全ページカラーで、20 前後の単語や簡単な文章が掲載されている。単語や簡単な文章が絵と共に載っており、障がいのある生徒にも理解しやすい。</p> <p>【CDつき楽しく歌える英語のうた】 英語の歌が 29 曲集められており、日本でも親しまれている曲も多い。歌を収録した CD がついており、自主学習にも役立つ。歌にはカラーの絵がついており視覚的に内容が理解しやすい。</p>

千代田区立学校特別支援学級用教科用図書採択にかかわる基本方針

1 採択の方法

千代田区立学校に設置されている特別支援学級において使用する教科用図書は、「千代田区立小・中・中等教育学校（前期課程）教科用図書採択事務取扱要綱」第7条に基づき、区立学校の通常の学級において使用する教科用図書を使用するものとし、また、学校教育法附則第9条の規定による教科用図書を採択するにあたっては、特別支援学級設置校長からの申請によるものとする。

2 採択の期間

特別支援学級に在籍する児童・生徒は、その発達状況が多様であることから、領域・教科を合わせた指導を教育課程に取り入れるなどして、児童・生徒の障害の状態や教育的ニーズに応じた指導を行っている。このため、単年度ごとに児童・生徒の発達段階や学習状況に適した教科用図書を使用できるように採択期間は1年間とする。

3 採択の原則

特別支援学級においては、検定教科書または文部科学省著作教科書を使用することが原則であるが、児童・生徒の障害の種類や程度、能力・特性から判断し、教科により当該学年の検定教科書や文部科学省著作教科書を使用することが適当でない場合、これに替わる適切な一般図書を使用することができる。（学校教育法附則第9条）

- (1) 検定済教科書の当該学年用を使用する。
- (2) 教科により当該学年の使用が適当でない場合は、検定済教科書の下学年用を使用する（中学校で小学校用検定済教科書を使用することも可能）。
- (3) 文部科学省著作教科書（特別支援学校用）を使用する。
- (4) 文部科学省著作教科書（特別支援学校用）の下学年用を使用する。
- (5) 学校教育法附則第9条図書（※）を使用する。
- (6) 学校教育法附則第9条図書以外を使用する。ただし、調査研究資料を参考に十分な調査を行い、実態に即した適切な図書であること。

※ 東京都教科用図書選定審議会の答申に基づいて、東京都教育委員会が調査し、特別支援教育教科書として用いる観点から選定された図書（特別支援教育教科書調査研究資料に掲載される一般図書）

4 一般図書を採択する場合の留意事項

- (1) 児童・生徒の障害の種類・程度、能力・特性に最もふさわしい内容（文字、表現、挿絵、取り扱う題材等）のものであること。
- (2) 可能な限り系統的に編集されており、教科の目標に沿う内容が適切であり、特定の題材若しくは一部の分野しか取り扱っていない図書、参考書的図鑑類、問題集等は適切でない。
- (3) 上学年で使用することとなる教科書との関連性を考慮するとともに、採択する図書間の系統性にも配慮すること。
- (4) 教科用として使用する上で適切な体裁の図書を採択すること。
- (5) 価格については、教科書無償給与予算との関連から、前年度の実績を考慮するなど、あまり高額なものに偏らないこと。

5 教科用図書の選定及び採択について

- (1) 教科書の専門的な調査研究及び適正な選定を行うため、特別支援学級設置校に「教科書選定委員会」を設置し、その委員長は校長とする。
- (2) 校長は、その権限と責任において、学習指導要領の各教科の目標及び児童・生徒の実情等を踏まえ、東京都教育委員会が作成する「特別支援教育用教科書調査研究資料（一般図書）」等を活用し、教科書の調査研究を行い、最も適切な教科書を選定する。
- (3) 校長は、教科書の選定後速やかに、別に定める様式に具体的な選定理由等を明記し、千代田区教育委員会指導課長に報告する。
- (4) 教育委員会は、提出された報告書を精査し、在籍する児童・生徒の実情等に十分配慮し、自らの権限と責任において、適正かつ校正に採択を行う。

資料 4

特別支援学級（固定）在籍状況

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
千代田小学校	4	1	2	1	1	3	12
麴町中学校	5	2	1				8

(平成30年5月現在)

公表時（平成30年8月28日）まで
時 限 秘

教 育 委 員 会 資 料
平 成 3 0 年 7 月 2 4 日
指 導 課

平成31年度使用 九段中等教育学校後期課程用教科用図書採択

- 平成31年度 千代田区立九段中等教育学校後期課程使用 教科用図書一覧

- 「平成31年度使用千代田区立九段中等教育学校用教科書の選定について」
（30千九中等発第500号）（写） 【資料1】
- 平成31年度使用千代田区立九段中等教育学校後期課程用教科書の選定理由書
..... 【資料2】
- 千代田区立九段中等教育学校後期課程用教科書採択にかかわる基本方針
..... 【資料3】
- 千代田区立九段中等教育学校後期課程 平成31年度使用教科書選定委員会設置要綱
..... 【資料4】
- 平成31年度使用教科書選定委員会名簿(千代田区立九段中等教育学校)
..... 【資料5】

平成31年度 千代田区立九段中等教育学校後期課程使用 教科用図書一覧

教科	科目（種目）	発行者略称	教科書名	使用学年	備考
国語	国語総合	第一	高等学校 改訂版 新訂国語総合 現代文編	4	替
国語	国語総合	第一	高等学校 改訂版 新訂国語総合 古典編	4	替
国語	国語総合	大修館	国語総合 改訂版 現代文編 ※	4	
国語	国語総合	大修館	国語総合 改訂版 古典編 ※	4	
国語	国語表現	東書	国語表現	6	
国語	現代文B	筑摩	現代文B 改訂版	5 6	
国語	古典A	東書	古典A	6	
国語	古典B	筑摩	古典B 古文編 改訂版 ※	5 6	
国語	古典B	筑摩	古典B 漢文編 改訂版 ※	5 6	
地理歴史	世界史B	山川	詳説世界史 改訂版	5 6	
地理歴史	日本史B	山川	詳説日本史 改訂版	5 6	
地理歴史	地理B	帝国	新詳地理B	4 6	
地理歴史	地図	帝国	新詳高等地図	4 6	
公民	倫理	実教	高校倫理 新訂版	4 6	
公民	政治・経済	第一	高等学校 改訂版 政治・経済	6	
数学	数学Ⅰ	数研	改訂版 数学Ⅰ	4	
数学	数学Ⅱ	数研	改訂版 数学Ⅱ	4 5	
数学	数学Ⅲ	数研	数学Ⅲ	5 6	
数学	数学A	数研	改訂版 数学A	4	
数学	数学B	数研	改訂版 数学B	5	
理科	物理基礎	数研	改訂版 物理基礎	4 6	

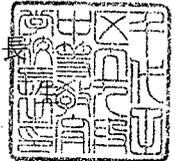
平成31年度 千代田区立九段中等教育学校後期課程使用 教科用図書一覧

教科	科目（種目）	発行者略称	教科書名	使用学年	備考
理科	物理	数研	改訂版 物理	5 6	
理科	化学基礎	数研	高等学校 化学基礎	4 6	
理科	化学	数研	改訂版 化学	5 6	
理科	生物基礎	東書	改訂 新編生物基礎	4 6	
理科	生物	第一	高等学校 改訂 生物	5 6	替
理科	地学基礎	実教	地学基礎 新訂版	6	
保健体育	保健体育	大修館	現代高等保健体育改訂版	4 5 6	
芸術	音楽 I	教芸	MOUSA 1	4 6	
芸術	美術 I	日文	高校生の美術 1	4 6	
芸術	書道 I	光村	書 I	4	
外国語	コミュニケーション英語 I	啓林館	Revised ELEMENT English Communication I	4 6	
外国語	コミュニケーション英語 II	啓林館	Revised ELEMENT English Communication II	5	
外国語	コミュニケーション英語 III	啓林館	ELEMENT English Communication III	6	
外国語	英語表現 I	文英堂	UNICORN English Expression I	4 6	
外国語	英語表現 II	文英堂	UNICORN English Expression II	5 6	替
家庭科	家庭基礎	教図	新 家庭基礎 今を学び 未来を描き 暮らしをつくる	5 6	
情報	情報の科学	日文	新・情報の科学	4 6	

替 …平成30年度の4、5、6年生が使用しているものから採択替えを行った教科書

千代田区教育委員会教育長 殿

千代田区立九段中等教育学校長
石 崎 規



平成31年度使用千代田区立九段中等教育学校後期課程用教科書の選定について

このことについて、下記のとおり、区立九段中等教育学校後期課程における教科書選定のための校内組織（以下、「教科書選定委員会」という。）及び教科書の選定理由について報告します。

1 教科書選定委員会

(1) 構成員・人員等

ア 変更なし

イ 変更あり（名簿に追記し提出する）

(2) 選定組織の開催日時、回数、内容

回	開催日時	内 容
1	平成30年6月25日(月)	委員会設置要綱、後期課程教科書採択にかかわる基本方針、調査研究等選定作業の今後の見通しについて確認。教科書目録等、必要書類の配布
2	平成30年7月11日(水)	平成30年度教育課程表、調査研究における留意点、選定理由書及び教科書調査票作成について確認。様式等、必要書類の配布
3	平成30年7月17日(火)	選定理由書の点検作業、教科書需要数の集計

2 教科書の選定理由

各教科・科目の教科書ごとの選定理由は、別紙様式2のとおり

資料2

平成31年度使用千代田区立九段中等教育学校後期課程用教科書の選定理由書

様式2

学校名	後期課程
千代田区立九段中等教育学校	国語科

教科	科目(種目)	発行者番号	発行者略称	検定済年	教科書記号番号	教科書名	教育課程届での科目	使用学年	選定理由	需要数報告
国語	国語総合	183	第一	平成28年	国総358	改訂版 新訂国語総合 現代文編	国語総合	4	評論については教材が充実しており、生徒の興味を喚起しながら、論理的思考力を育むことができ、また、文学教材もその配置が生徒の発達段階にふさわしいだけでなく、資料が豊富で学びやすい。表現分野は実践的であり、使いやすい。	有
国語	国語総合	183	第一	平成28年	国総359	改訂版 新訂国語総合 古典編	国語総合	4	古文・漢文とともに高等学校の生徒が知っておくべき教材が網羅されており、資料も豊富で学習に取り組みやすく工夫され、難易度も配慮され、扱いやすい配置である。多様な授業展開が工夫できる上に、様々な角度から古典知識、文法事項を学ぶことができ、本校のカリキュラムに合っている。	有
国語	国語総合	50	大修館	平成28年	国総344	国語総合 改訂版 現代文編	国語総合	6	4年生で使用した教科書であり、評論教材の質が高く生徒の論理的思考力を育むのに適している。また、文学的教材もおさえておくべき定番教材から新鮮な教材まで幅広く収録されている。また、国語表現分野も充実している生徒の興味を喚起することができる。	無
国語	国語総合	50	大修館	平成28年	国総345	国語総合 改訂版 古典編	国語総合	6	4年生で使用した教科書であり、既習事項との連続性を図ることができる。古文漢文とも定番教材が多く収録されており、生徒の興味関心を喚起しやすい。また、付録が充実しているため、古典知識や文法事項を整理するのに適している。	無
国語	国語表現	2	東書	平成26年	国表304	国語表現	国語表現	6	書くこと、話すこと、聞くことのパランスがよく、小論文指導の実際に適した教科書である。表現に関する基礎的技術から応用的な対策まで幅広く解説され、「小論文を書く」指導に生かせる内容である。また教材は今日の社会問題を積極的に取り上げていて読むことを含めた総合的な表現学習ができる教科書である。	有

国語	現代文B	1 4 3	筑摩	平成 29年	現B 3 3 8	現代文B 改訂版	現代文B	5	内容、分量ともに充実している。評論教材はテーマが多岐にわたっており、小論文対策にも対応できる。文学教材についても古典的な定番教材がバランスよく配置されており、本校生徒の興味・関心を喚起する内容である。「読解の窓」や「キーワード」などの生徒の読みの助けになるコラムも充実しており、本校の生徒の実情に合致したものである。	有
国語	現代文B	1 4 3	筑摩	平成 29年	現B 3 3 8	現代文B 改訂版	現代文B	6	5年生で使用した教科書を使用し、既習事項との連続性を図ることができる。評論的教材や小説的教材が質量ともに充実しているため、生徒の知的好奇心を刺激することができるとともに、多様な授業展開が可能である。	無
国語	古典A	2	東書	平成 25年	古A 3 0 1	古典A	古典A	6	古文・漢文共に、様々なジャンルの作品がバランスよく配置されているため、授業展開しやすく生徒の実態に合わせて教えることができる。また、学習者の文章が少なく計画的な指導が可能である。	有
国語	古典B	1 4 3	筑摩	平成 29年	古B 3 4 8	古典B 古文編 改訂版	古典B	5	著名な古文・漢文教材が多く採られていて、取捨選択しやすい。古文編・漢文編に分け、各々ジャンル別に構成され、3単位授業で使いやすい。脚注で発問、重要語を示すなど、自学自習にも適している。教材量の豊富さにより多様な授業の展開を可能にし、注により予習の充実度が増す。生徒の実態に即した学習を進めることができる教科書である。	有
国語	古典B	1 4 3	筑摩	平成 29年	古B 3 4 9	古典B 漢文編 改訂版	古典B	5	著名な古文・漢文教材が多く採られていて、取捨選択しやすい。古文編・漢文編に分け、各々ジャンル別に構成され、3単位授業で使いやすい。脚注で発問、重要語を示すなど、自学自習にも適している。教材量の豊富さにより多様な授業の展開を可能にし、注により予習の充実度が増す。生徒の実態に即した学習を進めることができる教科書である。	有

国語	古典B	143	筑摩	平成 29年	古B 348	古典B 古文編	古典B	6	5年生で使用した教科書を使用し、既習事項の連続を図ることができる。収録されている教材も質量ともに充実しており、本校生徒の実態に即しているとともに、多様な授業展開が可能である。	無
国語	古典B	143	筑摩	平成 29年	古B 349	古典B 漢文編	古典B	6	5年生で使用した教科書を使用し、既習事項との連続性を図ることができる。収録されている教材も質量ともに充実しており、本校生徒の実態に即しているとともに、多様な授業展開が可能である。	無

学校名	後期課程
千代田区立九段中等教育学校	地歴公民科

教科	科目(種目)	発行者番号	発行者略称	検定済年	教科書記号番号	教科書名	教育課程編での科目	使用学年	選定理由	需要数報告
地理 歴史	世界史B	81	山川	平成28年	世B 310	詳説世界史 改訂 版	世界史B	5	世界の諸地域の文化的枠組みの形成や現在に至るまでの諸地域の交流の様子が的確に記述されており、古代史から現代史にいたる全範囲について、生徒の興味関心を引きつけるような内容である。大学受験を視野に入れながら学習に取り組もうとする本校生徒の実態にも合致している。	有
地理 歴史	世界史B	81	山川	平成28年	世B 310	詳説世界史 改訂 版	世界史B	6	5学年で使用していた教科書を引き続き使用する。古代史から現代史にいたる全範囲が生徒の興味関心を引きつける内容になっているので、既習事項との連続性を重視しながら進めることができ。	無
地理 歴史	日本史B	81	山川	平成28年	日B 309	詳説日本史 改訂 版	日本史B	5	図版や資料・史料なども大学受験にも十分対応できるものである。また、最新の研究成果を反映させ、近世では「宝暦・天明期の文化」を分立たせるとともに、近現代では統計資料などの新たな図版を組み込むなどの詳細な内容である。ほとんどどの生徒が大学進学を希望する本校の実態と照らし合わせて、内容・難易度、構成・分量・配列ともに最適で、表記・表現に特に優れている。	有
地理 歴史	日本史B	81	山川	平成28年	日B 309	詳説日本史 改訂 版	日本史B	6	5学年で使用していた教科書を引き続き使用する。図版や資料・史料なども大学受験にも十分対応できるものであるため、6学年の授業においても、学習した内容の連続性を図りながら進めることができる。	無

地理 歴史	46	帝国	平成 28年	地B 304	新詳地理B	地理B	4	全編を通して最近の時事を反映した内容や、世界と日本との関わりが理解できる項目が設けられている。コラムや図表の配列が適切で、地理的機能が身に付くように工夫されているので、大学進学を目指す本校生徒の実態に合致している。	有
地理 歴史	46	帝国	平成 28年	地B 304	新詳地理B	地理B	6	4学年で使用していた教科書を引き続き使用する。全編を通して最近の時事を反映した内容や、世界と日本との関わりが理解できる項目が設けられている。コラムや図表の配列が適切で、地理的機能が身に付くように工夫されているので、大学進学を目指す本校生徒の実態に合致している。	無
地理 歴史	46	帝国	平成 28年	地図 310	新詳高等地図	地理B	4	一般図に土地利用図を加えた形で多くの主題図がバランス良く掲載されている。従来の冊子よりも大判となり、図幅が広がったので調べやすい構成である。配色も見やすく工夫されているため、大学進学を目指す本校生徒の学習意欲を喚起すると考える。	有
地理 歴史	46	帝国	平成 28年	地図 310	新詳高等地図	地理B	6	4学年で使用していた教科書を引き続き使用する。一般図に土地利用図を加えた形で多くの主題図がバランス良く掲載されている。従来の冊子よりも大判となり、図幅が広がったので調べやすい構成である。配色も見やすく工夫されているため、大学進学を目指す本校生徒の学習意欲を喚起すると考える。	無
公民	7	実教	平成29 年	倫理 312	高校倫理 新訂版	倫理	4	各章の概要や節の冒頭での課題提示、コラムや特集の扱い等、生徒の興味関心をひくと同時に学習内容が概観できる構成となっている。また、補足やテーマ学習など、理解を深めるのに十分な内容といえる。大学進学を考えながら教養を深める本校生徒の実態と合致している。	有
公民	35	清水	平成28 年	倫理 308	高等学校 新倫理 新訂版	倫理	6	4学年で使用していた教科書を引き続き使用する。図版やトピックスが多く盛り込まれていて学習材料が充実している。本校生徒の興味を引きつけるながら、倫理全般を学びやすい構成になっているので、既習事項との連続性を図ることができ	無

公民	政治・経済	183	第一	平成 28年	政経 309	高等学校 改訂版 政治・経済	政治・経済	6	内容、分量、難易度が本校生徒の実態に合っており、また、グラフや写真などの資料が充実している。大とともにも時事的な内容も盛り込まれている。大学受験に対応できる詳細な記述も見られることから本書を選定した。	有
----	-------	-----	----	-----------	-----------	-------------------	-------	---	--	---

学校名	後期課程
千代田区立九段中等教育学校	数学科

教科	科目(種目)	発行者番号	発行者略称	検定済年	教科書記号番号	教科書名	教育課程届での科目	使用学年	選定理由	需要数報告
数学	数学 I	104	数研	平成28年	数 I 327	改訂版 数学 I	数学 I	4	本校の生徒の実態や指導方針に、以下の点で適切である。 (1) ほぼ全員が大学に進学する本校の学習指導において、表記や題材設定が適当である。 (2) 節末・章末問題の質・量・難易度が適当であり、生徒の習熟にあわせて幅広く学習することができる。 (3) 「データの分析」では、昨今の入試にそった問題も扱っている。また「課題学習」では題材が豊富に掲載されている。	有
数学	数学 II	104	数研	平成29年	数 II 327	改訂版 数学 II	数学 II	4	本校の生徒の実態や指導方針に、以下の点で適切である。 (1) ほぼ全員が大学に進学する本校の学習指導において、表記や題材設定が適当である。 (2) 節末・章末問題の質・量・難易度が適当であり、生徒の習熟にあわせて幅広く学習することができる。 (3) 3次方程式の解と係数の関係、三角関数の和と積の公式、関数の極限值など、触れておきたい基本的な内容が扱われ、基礎学力の定着に向いている。	有
数学	数学 II	104	数研	平成29年	数 II 327	改訂版 数学 II	数学 II	5	本校の生徒の実態や指導方針に、以下の点で適切である。 (1) ほぼ全員が大学に進学する本校の学習指導において、表記や題材設定が適当である。 (2) 節末・章末問題の質・量・難易度が適当であり、生徒の習熟にあわせて幅広く学習することができる。 (3) 3次方程式の解と係数の関係、三角関数の和と積の公式、関数の極限值など、触れておきたい発展的内容が扱われ、授業の質向上に適している。	無

数学	数学Ⅲ	104	数研	平成 30年	数Ⅲ 322	改訂版 数学Ⅲ	数学Ⅲ	5	本校の生徒の実態や指導方針に、以下の点で適切である。 (1) ほぼ全員が大学に進学する本校の学習指導において、表記や題材設定が適当である。 (2) 節末・章末問題の質・量ともに充実しており、様々な理系の大学進学を目指す本校の生徒に適切である。 (3) 曲線の長さや微分方程式など、教育課程外だが大学入試問題に取り上げられた内容が掲載されている。	有
数学	数学Ⅲ	104	数研	平成 30年	数Ⅲ 322	改訂版 数学Ⅲ	数学Ⅲ	6	本校の生徒の実態や指導方針に、以下の点で適切である。 (1) ほぼ全員が大学に進学する本校の学習指導において、表記や題材設定が適当である。 (2) 節末・章末問題の質・量ともに充実しており、様々な理系の大学進学を目指す本校の生徒に適切である。 (3) 曲線の長さや微分方程式など、教育課程外だが大学入試問題に取り上げられた内容が掲載されている。	有
数学	数学A	104	数研	平成 28年	数A 327	改訂版 数学A	数学A	4	本校の生徒の実態や指導方針に、以下の点で適切である。 (1) ほぼ全員が大学に進学する本校の学習指導において、表記や題材設定が適当である。 (2) 節末・章末問題の質・量・難易度が適当であり、生徒の習熟にあわせて幅広く学習することができる。 (3) 「整数の性質」では、図などを使ってより理解しやすい工夫が盛り込まれている。また、「確率」で必要な数学Ⅰでの「集合」の内容を巻頭で扱うなど、スムーズに確率の学習を進められるようになっている。	有
数学	数学B	104	数研	平成 29年	数B 325	改訂版 数学B	数学B	5	本校の生徒の実態や指導方針に、以下の点で適切である。 (1) ほぼ全員が大学に進学する本校の学習指導において、表記や題材設定が適当である。 (2) 節末・章末問題の質・量・難易度が適当であり、必要に応じて解説のついた応用問題もあり、問題が充実している。 (3) 同一平面にある点の条件や空間における平面・直線の方程式、隣接3項間漸化式や連立漸化式など、触れておきたい発展的内容が扱われ、授業の質の向上に適している。	有

学校名	後期課程
千代田区立九段中等教育学校	理科

教科	科目(種目)	発行者番号	発行者略称	検定済年	教科書記号番号	教科書名	教育課程届での科目	使用学年	選定理由	需要数報告
理科	物理基礎	104	数研	平成28年	物基318	改訂版 物理基礎	物理基礎	4	物理基礎のみを学習する生徒にも説明の丁寧さ・わかりやすさがあり、学習内容を定着させるのに適している。かつ、大学受験指導に対応できる内容としても十分である。	有
理科	物理基礎	104	数研	平成28年	物基318	改訂版 物理基礎	物理基礎	6	4年次に使用した教科書であり、物理基礎のみを学習する生徒にも説明の丁寧さ・わかりやすさがあり、学習内容を定着させるのに適している。かつ、大学受験指導に対応できる内容としても十分である。	無
理科	物理	104	数研	平成29年	物理313	改訂版 物理	物理	5	内容の詳しさと分かり易さを両立することを目指した記述表現や図表、例題等が随所に見られ、生徒の学習に適している。参考となる事項についても記述が多く、物理学を深く学ぶ上で必要な内容が網羅されている。	有
理科	物理	104	数研	平成29年	物理313	改訂版 物理	物理	6	5年次に使用した教科書であり、内容の詳しさと分かり易さを両立することを旨とした記述表現や図表、例題等が随所に見られ、生徒の学習に適している。参考となる事項についても記述が多く、物理学を深く学ぶ上で必要な内容が網羅されている。	無
理科	化学基礎	104	数研	平成28年	化基319	改訂版 化学基礎	化学基礎	4	記述が明瞭簡潔であり、自分で読んでも理解しやすい。発展的な内容や資料も充実しており、生徒自身が興味や関心を高めるための工夫が随所に見られる。「化学」で扱う発展部分が省かれていることも、本校4年生での使用に適切である。	有

学校名	後期課程
千代田区立九段中等教育学校	理科

教科	科目(種目)	発行者番号	発行者略称	検定済年	教科書記号番号	教科書名	教育課程中の科目	使用学年	選定理由	需要数報告
理科	化学基礎	104	数研	平成23年	化基309	高等学校化学 高等基礎	化学基礎	6	4年次で使用した教科書であり、本文が丁寧でわかりやすい。自分で読んで学べる教科書であるため、センター入試に向けての学習に適した内容である。6年生で「化学基礎」を選択した生徒に適した内容である。	無
理科	化学	104	数研	平成29年	化学313	改訂版 化学	化学	5	記述や語句の扱いが明瞭であり、本文の記述が丁寧でわかりやすい。関連する化学基礎の内容が記載されており、関連分野がわかりやすい。発展的な内容も、数多く取り上げており、図版やイラストの量も適切である。国立大学2次試験に十分対応できる内容で、本校生徒に適する。	有
理科	化学	104	数研	平成29年	化学313	改訂版 化学	化学	6	5年次で使用した教科書であり、本文の記述は丁寧でわかりやすい。学習への興味・関心を高める発展的な内容も多く取り上げられている。理系の大学進学者に対応した内容であり、6年生で「化学」を選択した生徒に適した内容である。	無
理科	生物基礎	2	東書	平成28年	生基312	改訂 新編生物基礎	生物基礎	4	図やイラストが豊富で、多くの生徒が生物に親しみやすい。多くの高校生が押さえておくべき生物の基本的な概念が理解しやすい構成となっている。生物基礎のみを履修する生徒にも、生物を履修する予定の生徒にも十分な内容である。	有
理科	生物基礎	2	東書	平成28年	生基312	改訂 新編生物基礎	生物基礎	6	4年次で使用した教科書であり、図やイラストが豊富で、多くの生徒が生物に親しみやすい構成となっている。多くの高校生が押さえておくべき生物の基本的な概念が理解しやすい構成となっている。入試に向けての学習にも十分に対応できる内容である。	無

学校名	後期課程
千代田区立九段中等教育学校	保健体育科

教科	科目(種目)	発行者番号	発行者略称	検定済年	教科書記号番号	教科書名	教育課程届での科目	使用学年	選定理由	需要数報告
保健体育	体育	50	大修館	平成28年	保体304	現代高等保健体育改訂版	体育	4	(1)体育編については、スポーツについて、多角的にとらえており、本校生徒の興味・関心を喚起し実践を促す内容である。(2)オリンピックについてもその成り立ちから変遷まで、広くわかり易い内容であり、オリパラ教育にも応用できる。(3)巻頭・巻末の見開きが見やすく、写真も多く解りやすい。	有
保健体育	保健	50	大修館	平成28年	保体304	現代高等保健体育改訂版	保健	4	(1)身近な生活習慣に対する内容や、怪我の対処法などが、本校生徒の興味・関心を喚起し実践を促す内容である。(2)心肺蘇生法や性感染症などの内容が多く、分量も多い。(3)思春期の性に関する表記が工夫されており、情報が最新であり、本校生徒の学習意欲を喚起する。(4)ページ毎にトピックスなどの補助的な資料があつて興味を引ける。また、難しい言葉などの解説が載っている。(5)索引の語彙も多く、解り易い。(6)巻頭・巻末の見開きが見やすく、写真も多く解りやすい。	無
保健体育	体育	50	大修館	平成28年	保体304	現代高等保健体育改訂版	体育	5	4年次に購入したものを、引き続き使用する。(1)体育編については、スポーツについて、多角的にとらえており、本校生徒の興味・関心を喚起し実践を促す内容である。(2)オリンピックについてもその成り立ちから変遷まで、広くわかり易い内容であり、オリパラ教育にも応用できる。(3)巻頭・巻末の見開きが見やすく、写真も多く解りやすい。	無
保健体育	保健	50	大修館	平成28年	保体304	現代高等保健体育改訂版	保健	5	(1)身近な生活習慣に対する内容や、怪我の対処法などが、本校生徒の興味・関心を喚起し実践を促す内容である。(2)心肺蘇生法や性感染症などの内容が多く、分量も多い。(3)思春期の性に関する表記が工夫されており、情報が最新であり、本校生徒の学習意欲を喚起する。(4)ページ毎にトピックスなどの補助的な資料があつて興味を引ける。また、難しい言葉などの解説が載っている。(5)索引の語彙も多く、解り易い。(6)巻頭・巻末の見開きが見やすく、写真も多く解りやすい。	無
保健体育	体育	50	大修館	平成28年	保体304	現代高等保健体育改訂版	体育	6	4年次に購入したものを、引き続き使用する。(1)体育編については、スポーツについて、多角的にとらえており、本校生徒の興味・関心を喚起し実践を促す内容である。(2)オリンピックについてもその成り立ちから変遷まで、広くわかり易い内容であり、オリパラ教育にも応用できる。(3)巻頭・巻末の見開きが見やすく、写真も多く解りやすい。	無

学校名	後期課程
千代田区立九段中等教育学校	芸術科

教科	科目(種目)	発行者番号	発行者略称	検定済年	教科書記号番号	教科書名	教育課程届での科目	使用学年	選定理由	需要数報告
芸術	音楽 I	27	教芸	平成28年	音 I 310	MOUSA1	音楽 I	4	歌唱・器楽・鑑賞のバランスが良い。楽曲の難易度も本校の生徒の実態に合っている。カラペーパージュが多くて見やすく、生徒の興味関心が高まりそうな構成である。取り上げたい歌唱教材に詳細な技能のポイントが書かれており、本校の授業内容に適した部分が多い。	有
芸術	音楽 I	27	教芸	平成28年	音 I 310	MOUSA1	音楽 I	6	歌唱・器楽・鑑賞のバランスが良い。楽曲の難易度も本校の生徒の実態に合っている。カラペーパージュが多くて見やすく、生徒の興味関心が高まりそうな構成である。1つの楽曲を歌唱、器楽、ソルフェージュと様々な形で使用することができるため、選択した生徒の進路希望に応じて活用できる。	無
芸術	美術 I	116	日文	平成28年	美 I 305	高校生の美術1	美術 I	4	全体的にボリュームがあり、絵画・彫刻・デザイン・工芸・鑑賞がバランスよくかつ詳しく記載されている。カラペーパ版等の資料も豊富で、美術史に関する一通りの歴史が掲載されており、流れを把握することができる。また現代美術にもふれられており、この一冊で高校美術の内容がほとんど網羅されている。	有
芸術	美術 I	116	日文	平成28年	美 I 305	高校生の美術1	美術 I	6	全体的にボリュームがあり、絵画・彫刻・デザイン・工芸・鑑賞がバランスよく詳しく記載されている。カラペーパ版等の資料も豊富で、美術史に関する一通りの歴史の流れが掲載されており、把握することができる。また現代美術にもふれられており、選択した生徒の進路希望に応じて活用できる。	無
芸術	書道 I	38	光村	平成28年	書 I 308	書 I	書道 I	4	臨書の手本となる課題設定が本校の生徒の学習実態に合っている。また、臨書学習に必要な古典の写真資料が鮮明で、生徒の興味関心を喚起するものである。古典手本の配置には、狭い机上でも生徒が使用しやすいよう工夫されている。コラムの活用で、社会科の文化史、美術における文化財修復など、他教科の学習との関連も期待できる。録書の古典写真のサイズがもう少し大きいと更に使いやすい。	有

学校名	後期課程
千代田区立九段中等教育学校	英語科

教科	科目(種目)	発行者番号	発行者略称	検定済年	教科書記号番号	教科書名	教育課程届での科目	使用学年	選定理由	需要数報告
外国語	コミュニケーション英語I	61	啓林館	平成28年	コI339	Revised ELEMENT English Communication I	コミュニケーション英語I	4	イラスト、写真が最初に配置され、Pre-readingやReproductionに活用できる。レッスン全体を見開きで通して読むことができる。様々な題材が取り上げられており、生徒の興味関心をひく内容である。	有
外国語	コミュニケーション英語I	61	啓林館	平成28年	コI339	Revised ELEMENT English Communication I	コミュニケーション英語I	6	イラスト、写真が最初に配置され、Pre-readingやReproductionに活用できる。レッスン全体を見開きで通して読むことができる。様々な題材が取り上げられており、生徒の興味関心をひく内容である。	無
外国語	コミュニケーション英語II	61	啓林館	平成29年	コII337	Revised ELEMENT English Communication II	コミュニケーション英語II	5	イラスト、写真が最初に配置され、導入活動、まとめ活動のどちらにも使用できるようになっている。題材も充実している。また、本校での継続的な使用により、指導方法や指導案の積み上げにも役立つ。	有
外国語	コミュニケーション英語III	61	啓林館	平成30年	コIII334	Revised ELEMENT English Communication III	コミュニケーション英語III	6	見開きでレッスン全体を読むことができる。イラスト、写真が最初に配置され、Pre-readingやReproductionに使える。題材が、充実している。また、本校での継続的な使用により、指導方法や指導案の積み上げにも役立つ。	有
外国語	英語表現I	109	文英堂	平成24年	英I311	UNICORN English Expression I	英語表現I	4	身近なトピックを中心に、表現の幅を段階的に広げながら英文を書く練習ができる内容となっている。文の組み立てを基礎から復習できると同時に文章構成の考え方で学べる内容になっており、様々なレベルの生徒に対応することができ	有

学 校 名	後期課程
千代田区立九段中等教育学校	情報科

教 科	科 目 (種 目)	発 行 者 番 号	発 行 者 略 称	検 定 済 年	教 科 書 記 号 番 号	教 科 書 名	教 育 課 程 届 での 科 目	使 用 学 年	選 定 理 由	需 要 数 報 告
情報	情報の科学	1 1 6	日 文	平成 2 8 年	情 科 3 1 0	新・情報の科学	情報の科学	4	比較的情報技術について出来る限り最新の情報を記載しており、知識面と技術面の双方で必要な内容が広範囲にわたって網羅されておりかつ簡潔で要点をとらえた説明文が多い。資料性の高い教科書であり、情報が実感できる構成となっている。	有
情報	情報の科学	1 1 6	日 文	平成 2 8 年	情 科 3 1 0	新・情報の科学	情報の科学	6	4年次に使用している教科書であり、知識面と技術面の双方で必要な内容が広範囲にわたって網羅されておりかつ簡潔で要点をとらえた説明文が多い。資料性の高い教科書であり、情報の科学的理解について深めることができ、生徒が実感できる構成となっている。	無
								4 5 6		有 無
								4 5 6		有 無
								4 5 6		有 無

平成22年6月11日
千代田区教育委員会

千代田区立九段中等教育学校後期課程用教科書採択にかかわる基本方針

1 教科書採択に当たっての留意事項について

次の事項に留意し、総合的に判断し、教科書の採択を行う。

- (1) 採択は、採択権者である千代田区教育委員会が自らの権限と責任において、適正かつ公正に行う。
- (2) 学校教育法附則第9条の規定による教科用図書（以下「附則第9条図書」という。）を除き、「高等学校用教科書目録（次年度使用）」に登載されている教科書のうちから採択する。
- (3) 区立九段中等教育学校の生徒の実情等を十分配慮する。

2 教科書の採択について

(1) 教科書調査研究資料の活用

教科書の採択に当たっては、東京都教育委員会作成の「高等学校用教科書調査研究資料」を活用し、次の項目について、区立九段中等教育学校で使用することが適当であるかについて検討する。

- ア 内容
- イ 構成・分量
- ウ 表記・表現及び使用上の便宜
- エ 発展・補充・その他

(2) 教科書の採択

教科書、教科書調査研究資料、上記検討結果及び学校の選定結果等を総合的に判断し、区立九段中等教育学校後期課程で使用することが適当と認めた教科書を採択する。

3 教科書の選定について

区立九段中等教育学校は、次の事項に留意し、教科書の選定を行うこと。

なお、その権限と責任は校長にある。

- (1) 教科書の専門的な調査研究及び適正な選定を行うため、学校に「教科書選定委員会」を設置し、その委員長は校長とすること。
- (2) 校長は、学習指導要領の各教科の目標等を踏まえ、東京都教育委員会が作成する「高等学校用教科書調査研究資料」を活用し、教科書の調査研究を行うこと。
- (3) 校長は、教科書の調査研究結果及び生徒の実態等を踏まえて、「高等学校用教科書目録（次年度使用）」のうちから、最も適切な教科書を選定すること。
- (4) 校長は、教科書の選定後速やかに、別に定める様式に具体的な選定理由等を明記し、千代田区教育委員会指導課長に報告すること。

資料 4

26千九中等発第54号
平成26年4月1日
校長 決定
平成27年5月30日改正

千代田区立九段中等教育学校教科書選定委員会設置要綱

(目的)

第1 校長は、学習指導要領の各教科の目標、教育課程及び生徒の実態等を踏まえ、その権限と責任のもとに最も適切な教科書を選定するため、千代田区立九段中等教育学校教科書選定委員会を設置する。

(所掌事務)

第2 本委員会の所掌事務は次のとおりとする。

- 1 次の事項に留意し、後期課程において使用する教科書及び準教科書を選定する。
 - (1) 学習指導要領の各教科の目標等を踏まえ、教科書の専門的な調査研究を行う。
 - (2) 教科書の調査研究結果、教育課程及び生徒の実態等を踏まえ、最も適切な教科書を選定する。
- 2 前期及び後期課程において使用する補助教材の選定に関すること。

(構成員)

第3 本委員会の構成員は次のとおりとする。ただし、当該構成員が教科書の執筆・編集等に関わっている場合は、他の者を選任する。

- 1 委員長 校長
- 2 副委員長 後期課程副校長
- 3 構成員 教務主任、教務部担当者、教科主任

(任期)

第4 構成員の任期は、当該年度の4月1日から3月31日までとする。

(開催)

第5 本委員会は、千代田区教育委員会による教科用図書の採択事務日程に従い、必要に応じて開催する。

(その他)

第6 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、校長が定める。

附則 この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

附則 この要綱は、平成27年6月1日から施行する。

教科書選定委員会名簿
(平成31年度使用教科書)

学校名 千代田区立九段中等教育学校

課程 (全日制) 定時制・通信制)

担当教科名等	職名	氏名	備考
委員長	統括校長	石崎 規生	
副委員長	副校長	盛谷 樹	
教務主任	主幹教諭	宮原 正和	
教務部教科書担当	教諭	西沢 康平	
国語	主任教諭	小川 和寛	
地歴・公民	主任教諭	西 智之	
数学	主任教諭	村上 雄悟	
理科	主幹教諭	内田 義明	
保健体育	主任教諭	藤本 愛子	
芸術	主任教諭	松原 さとみ	
外国語	主任教諭	高杉 達也	
情報	教諭	廣出 将志	

(留意事項)

- 1 行が足りない場合は、適宜、追加して記入する。
- 2 教科書選定委員会を設置後、教科書選定を決定するまでの間に、構成員の変更が生じた場合は、変更前と変更後の委員を二段にわたって併記するとともに、「備考」欄に変更が生じた日付と理由を記載する。

平成30年7月24日

千代田区教育委員会 殿

教科用図書選定委員会
委員長 工藤 勇一

平成31年度使用 中学校教科用図書選定について（答申）

本委員会では、平成31年度使用 中学校教科用図書選定について調査研究を進めてまいりましたが、このたび、選定審議結果を下記のとおりまとめましたので、ここに答申いたします。

記

1 選定審議結果

- 教科用図書選定委員会調査結果 別添「様式3 調査研究資料（選定答申書）」
- 教科用図書調査委員会調査結果 別添「様式2 調査一覧表」
- 教科用図書研究会調査結果 別添「様式1 調査書」

公表時（平成30年8月28日）まで
時 限 秘

教育委員会資料
平成30年7月24日
指 導 課

平成31年度使用 中学校教科用図書選定委員会答申

- （答申）
 - ・ 答申書（写）
 - ・ 教科用図書選定委員会調査結果 別添「様式3 調査研究資料（選定答申書）」
 - ・ 教科用図書調査委員会調査結果 別添「様式2 調査一覧表」
 - ・ 教科用図書研究会調査結果 別添「様式1 調査書」

- 教科用図書選定委員名簿 【資料1】
- 教科用図書調査委員名簿 【資料2】
- 千代田区立小学校、特別支援学級（小・中）、中等教育学校（後期課程）用
教科用図書の採択事務日程 【資料3】

資料2

平成30年度 教科用図書調査委員 一覧

種目	麴町中 (委員長)	神田一橋中 (副委員長)	麴町中	麴町中	神田一橋中	神田一橋中	九段中等	九段中等
特別の教科 道徳	工藤 勇一	沖山 房人	松井 淳之介	小林 弘美	富沢 利之	小崎 祥子	上村 礼子	伊藤 千穂子

平成31年度使用 千代田区立中・特別支援学級（小・中）・中等教育学校後期課程用教科用図書の採択事務日程

月	教育委員会事務局	中学校 「特別の教科 道徳」	小・中・中等教育 学校(前期課程)	九段中等教育学校 (後期課程)	特別支援学級 (小・中)	展示会
4 ・ 5 月	5/8(火)教育委員会【報告】 ・平成31年度使用教科用図書の採択事務日程等 ・九段中等教育学校長へ調査研究及び 選定依頼 ・特別支援学級設置校長に、調査研究 及び申請依頼 ・各中学校に見本本配布予定5/14～5/31 5/24(木)第1回選定委員会	4/5(木)中学校長会長(依頼) ・選定委員・調査委員推薦、各校研究会 の実施、見本本回覧(中) ・(中学校長会)選定委員推薦 5/24(木)第1回選定委員会(役所15:30) 【研究会(各校)】 5/18(金)～5/31(木) 見本本回覧・調査研究 6/4(月)までに各校より調査委員長へ 報告				
6 月	6/13(火)教育委員会定例会(報告) 【平成31年度使用教科用図書の採択について】	【調査委員会】 第1回6/6(水) 委員長校にて開催。都合がつかない際 は、6/15(金)までの期間で調整実施 6/18(月)第2回選定委員会(役所15:30)		・選定委員会設置 ・要綱及び委員名簿を 区教委へ提出 ・調査研究 ・選定	・調査研究 ・選定	6/4(月) 会場設営 6/5(火) 展示会開始 (於:千代田 図書館)
7 月	7/19(木)部課長会 7/24(火)教育委員会定例会 【教科用図書選定委員会答申】【報告】	7/24(火)教委に選定結果答申【報告】		7/10(火) ・選定理由及び結果報 告(→事務局)	7/10(火) ・申請理由及び結果 報告(→事務局)	6/29(金)
8 月	7/31(火)臨時教育委員会【協議】 8/28(火)教育委員会【議決】 【九段中等教育学校(後期課程)教科 用図書の採択】 【特別支援学級(小・中)教科用図書 の採択】 【小・中・中等教育学校(前期課程) 教科用図書の採択】(中・道徳含む) 8/29(水)採択結果報告(→東京都)		※「中学校 特別の教 科道徳」以外は現在使 用している教科用図 書を採択			

公表時（平成30年8月28日）まで
時 限 秘

教育委員会資料
平成30年7月24日
指 導 課

平成31年度使用 中学校教科用図書 調査研究資料

- ・ 展示会報告
- ・ 第1回教科用図書選定委員会 議事録
- ・ 第2回教科用図書選定委員会 議事録

平成31年度使用

中学校教科用図書選定委員会【第1回】 会議録

平成30年5月24日（木）

時間：午後3時30分 ～ 4時30分
於：千代田区役所4階 教育委員会室

議事日程

- 第 1 あいさつ 千代田区教育委員会教育長 坂田 融朗
- 第 2 委嘱状伝達
- 第 3 出席者紹介
- 第 4 議事
 - (1) 正副委員長の選出
 - (2) 「千代田区立小・中学校・中等教育学校（前期課程）教科用図書採択事務取扱要綱」について
 - (3) 「千代田区立小・中学校・中等教育学校（前期課程）教科用図書採択事務取扱要綱に関する細目」について
 - (4) 教科用図書調査委員会の設置について
 - (5) 教科用図書研究会の設置について
 - (6) 諮問
 - (7) 事務日程について
 - (8) 採択の公正確保について
 - (9) その他
- 第 5 事務連絡

◎日程第1 あいさつ

統括指導主事

本日はご多用の中ご出席いただきまして、まことにありがとうございます。

開始に先立ちまして、何点かお知らせをさせていただきます。

本日の議事録は、採択後に公開とさせていただくため、録音をさせていただきます。ご発言の際には、お名前を言ってからご発言いただければと思います。

また、事務日程等について、本来であれば、選定委員会を行ってから、調査委員会、研究会と進めさせていただくのですが、採択の日程の関係から、あらかじめ、既に進めてさせていただいているところも一部ございますので、その点ご承知おきください。

それでは、ただいまより第1回平成31年度使用中学校教科用図書選定委員会を行います。

まず、千代田区教育委員会教育長よりご挨拶申し上げます。

教 育 長

皆様、こんにちは。教育長の坂田と申します。よろしくお願い申し上げます。

それでは、平成31年度使用中学校教科用図書選定委員会の開催に当たりまして、一言ご挨拶をさせていただきます。

まず、本日ご出席を賜りました委員の皆様におかれましては、大変ご多用の中にもかかわらずお集まりいただき、さらに、選定委員としてお力添えをいただきますことに厚く御礼を申し上げます。

今年度は、平成31年度より使用する中学校用教科書、「特別な教科道徳」の採択年度となっております。学校における道徳教育は、道徳科をかなめとしまして、全教育活動を通じて行われることになっております。今回採択される教科書を活用し、各学校において道徳教育を一層充実させていくことが肝要であるというふうに思っております。

千代田区立中学校において使用する教科書の採択につきましては、平成12年の地方自治法改正に伴いまして、東京都から千代田区に、その権限が移管され、中学校教科書につきましては、過去に5回ほど、既に区が採択を行っておるところです。

区において採択を行うということにつきましては、まさに、地域に根差した教育の推進、人間性豊かな児童の育成を進めるために重要な鍵となることを意味すると認識しております。したがって、教育委員会といたしましては、この教科書採択の適正かつ適格な執行に努めてまいりたいと思っております。

さて、適切な採択を行うためには、採択の対象となる教科書について十分な調査研究が必要となります。それを行っていかねばなりません。そこで、今般、その調査研究を行うに当たりまして、学校現場での授業経験の豊富な校長先生、そして副校長先生、また、より幅の広い視

点からのご意見をいただくという観点から、保護者を代表していただいた方々、そして、専門的知識を有する先生方に選定委員をお願いさせていただくことになりました。

委員の皆様には、千代田区の子どもたちのために十分な調査研究をしていただき、教育委員会に答申くださいますことをよろしくお願い申し上げます。

簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。どうぞ、この後のご審議、よろしくお願い申し上げます。

◎日程第2 委嘱状伝達

統括指導主事

それでは、議事進行に先立ちまして、委嘱状の伝達をさせていただきます。

委嘱状でございますが、あらかじめ机上に配付させていただいております。ご確認くださいと思います。

◎日程第3 出席者紹介

統括指導主事

それでは、本日の出席者の方々をご紹介させていただきます。

資料1をご覧ください。

まず初めに、大変申しわけございません、おわびから入らせていただきます。

学識経験者、長谷先生、所属が「前 東京家政大学」と記述してしまったのですが、「東京家政学院大学」となりますので、また改めて訂正したものを後日お配りさせていただければと思います。大変失礼いたしました。申しわけございません。

それでは、委員の先生方、皆様方をご紹介いたします。

今回は、学識経験者の先生方2名、中学校長1名、中学副校長1名、保護者代表2名の皆様に委員をお願いさせていただいております。

それでは、恐縮ですが、委員の皆様方に、簡単で結構ですので、自己紹介をしていただければと思います。

工藤校長先生のほうからよろしいでしょうか。

工藤委員

麴町中学校の校長の工藤でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

沖山委員

神田一橋中学校副校長の沖山でございます。よろしくお願い申し上げます。

長谷委員

今ご紹介いただきました前東京家政学院大学の長谷と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

矢野委員

日ごろ大変お世話になっております。三番町でございます大妻女子大

学児童学科で教員をしております矢野と申します。よろしくお願いいたします。

柿内委員 千代田区立神田一橋中学校PTA会長の柿内でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

菱沼委員 麴町中学校PTAからまいりました菱沼でございます。よろしくお願いいたします。

統括指導主事 ありがとうございます。大変申しわけありません。重ねてのおわびでございます。私、印刷した資料を間違えておりました、2番の沖山副校長先生、所属が千代田区立麴町ではなくて、神田一橋中学校でございます。大変失礼いたしました。申しわけありません。

それでは、事務担当者を紹介させていただきます。

次第の下に「事務局」と記載されております者が今回事務局を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

◎日程第4 議事

- (1) 正副委員長の選出
- (2) 「千代田区立小・中学校・中等教育学校（前期課程）教科用図書採択事務取扱要綱」について
- (3) 「千代田区立小・中学校・中等教育学校（前期課程）教科用図書採択事務取扱要綱に関する細目」について
- (4) 教科用図書調査委員会の設置について
- (5) 教科用図書研究会の設置について
- (6) 諮問
- (7) 事務日程について
- (8) 採択の公正確保について
- (9) その他

統括指導主事 それでは、議事に入らせていただきます。

本日の議事進行につきましては、次第にあります議事の（2）から（8）までを、後ほど選出いただきます選定委員長にお願いいたします。（1）、（9）については、事務局にて進めさせていただきます。

それでは、議事（1）正副委員長の選出をさせていただきます。

資料2、要綱第4条第4項及び5項に基づき選出をお願いいたします。どなたかご推薦をいただければと存じますが、いかがでしょうか。

もしお声がないようであれば、こちらから推薦をして提案させていただければと思います。工藤校長先生に委員長を、沖山副校長先生に副委員長をお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

（拍手）

統括指導主事 ありがとうございます。それでは、この後は、委員長の工藤校長先生

に進行をお願いいたします。

工藤委員長

では、改めてのご挨拶をよろしくお願いいたします。

それでは、委員長を仰せつかりましたので、よろしくお願いいたします。

早速なんですけれども、議事に行ってよろしいですか。

統括指導主事

はい。

工藤委員長

(2) から (8) までの議事について、それでは、事務局から、まずはご説明いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

統括指導主事

それでは、引き続き、説明をさせていただきます。

千代田区立小・中学校・中等教育学校（前期課程）教科用図書採択事務取扱要綱及び細目について、事務局より説明をいたします。

資料2をごらんください。

本要綱は、第1条に示されておりますとおり、千代田区立小・中学校・中等教育学校（前期課程）、つまり、区立学校の義務教育段階において使用する教科用図書を教育委員会がみずからの責任と権限において、適正かつ公正、円滑に採択することを目的に定められております。

そのために、第2条にありますように、本委員会をはじめ調査委員会等において十分に専門的な調査研究を行い、その調査研究の結果を生かし、教育委員会が平成31年度使用の教科用図書を採択することになります。

第3条は、採択の時期を定めております。教育委員会は、平成31年度に使用する教科用図書をことしの8月31日までに採択いたします。そのための事前調査研究を、第4条、第5条、第6条にあります各委員会が行うこととなります。

第4条は本委員会についての規定です。本委員会は、教育委員会が採択するに当たり、必要な資料を得るために設置されたものです。

本委員会、調査委員会、研究会にて行う調査、手続については、細目によりご説明いたします。

それでは、資料3をごらんください。

教科用図書選定委員会、3、教科用図書調査委員会、4、教科用図書研究会の設置についてご説明いたします。

この中では選定委員会が最も上位に位置し、そのもとに調査委員会、さらにその下に研究会が位置づけられているという関係になります。

続いて、教科用図書調査委員会の設置についてご依頼申し上げます。委員の皆様のうち、選定委員長、つまり、工藤校長先生には、今後、調査委員会の設置と運営をお願いさせていただくこととなります。今後、各学校において実施される調査研究の結果が調査委員長に提出されます。各校からの調査研究結果を踏まえた研究を整理し、また、選定委員会への報告をお願いいたします。

次に、教科用図書研究会の設置について説明いたします。各校にて調査委員を選出していただき、調査研究を進めていただきます。

教 育 長

これより、委員を委嘱させていただいた皆様に、教育長より諮問の言葉を申し上げます。教育長、よろしく申し上げます。

千代田区教科書選定委員会委員長、工藤勇一殿。

平成31年度使用中学校教科用図書選定について（諮問）。

このことについて、17千教教指発第79号「千代田区立小・中学校・中等教育学校（前期課程）教科用図書採択事務取扱要綱」に基づき、細目の内容などを踏まえ、十分にご審議いただき、教育委員会への答申をお願いいたします。

統括指導主事

よろしくどうぞお願い申し上げます。

次に、事務日程についてご説明いたします。

資料4をごらんください。

各校において行われる調査研究ですが、こちらは6月4日までに調査委員長に提出されることになっております。それを受け、調査委員会を6月6日に実施いたします。その結果を第2回選定委員会、6月18日の選定委員会でご協議いただき、その結果を7月24日の教育委員会へ報告するという運びになります。その後、教育委員による協議を行い、8月28日、教育委員会定例会において議決をいただく予定となっております。

次に、採択の公正確保についてご説明申し上げます。

資料5をごらんください。

要綱第8条にありますように、審議については公正にお取り扱いいただきます。各委員会は非公開とし、委員の皆様方は調査上知り得た事項を他に漏らすことは禁止させていただいております。

なお、教育委員会における採択終了後、選定委員会については議事録を整理したものを、調査委員会及び研究会についてはその様式をもって公開の対象となります。

また、先ほど申し上げました資料5、東京都教育委員会からの通知にも教科書の採択方針について記載がありますので、こちらもどうぞご確認ください。

工藤委員長

以上、（2）から（8）までご説明申し上げます。

どうもありがとうございました。

それでは、以上、事務局から説明いただきましたけれども、何かご質問等がありますでしょうか。いかがでしょうか。

統括指導主事

では、事務局、よろしく申し上げます。

それでは、議事の最後に、事務局より、その他の項目として、指導課長より追加の説明をさせていただきます。

指 導 課 長

指導課長、佐藤でございます。

それでは、確認ということで、4点、お話をさせていただきます。

まず1点目は、専門的な調査研究の充実という観点でございます。専門的な採択のためには、教科書内容について、十分かつ綿密な調査研究

を欠かすことができないということでございます。そのためには、適切な組織、そして手順によって、専門的な教科書研究の一層の充実が求められております。本委員会は、そのための一つであるということをご理解いただきますようよろしくお願いいたします。生徒や地域の実情を踏まえた調査研究ということになりますので、よろしくお願いいたします。

2点目は、適正かつ公正な採択の確保ということになります。採択は、採択権者のみずからの責任において、適正かつ公正に行われるという必要がございます。このことは、静ひつな環境を築くとともに、関係者の適正かつ公正だということに対する自覚が求められているところがございます。国民の信頼を確保するという点でも、この教科書採択は極めて重要な、適正かつ公正な採択というのは極めて重要な観点であるということをご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

3点目は、開かれた採択の推進という観点でございます。教科書の展示会の開催や、保護者代表の方が委員に加わるなど、保護者等の意見がよりよく反映される工夫が教科書採択にはなされております。採択結果等の周知・公表などは、保護者、地域の関心に応える方策を引き続き講ずるというものであるということをご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

最後に、調査の観点についてでございます。地域性への配慮ということにつきましては、千代田区の特性を考慮した視点からの調査をお願いしたいということでございます。その他、お気づきの点等を記載していただくようなこともありますので、その辺はご留意のほうをどうぞよろしくお願いいたします。

以上、追加説明を終わります。

統括指導主事

本日予定しておりました議事は以上でございます。ここまで何かご確認等がございますでしょうか。

円滑な進行にご協力いただきまして大変ありがとうございます。

◎日程第5 事務連絡

統括指導主事

それでは、事務連絡をさせていただきたいと思っております。

資料6につきましては、発行者名一覧をつけさせていただいております。

また、資料7につきましてもご確認いただければと思っております。

今後の予定につきましては、先ほど申し上げましたが、6月18日、第2回選定委員会で、皆様方からさまざまご意見をいただくこととなります。

それでは、私からの事務連絡は以上となります。

工藤委員長

それでは、第1回の教科用図書選定委員会を終了いたします。どうも

ありがとうございました。

平成31年度使用

中学校教科用図書選定委員会【第2回】 会議録

平成30年6月18日（月）

時間：午後3時30分 ～ 4時30分
於：千代田区役所4階 教育委員会室

議事日程

第 1 あいさつ 千代田区教育委員会教育長 坂田 融朗

第 2 議事

調査研究

①調査委員会報告（調査副委員長）

②調査研究

③協議

第 3 事務連絡

（1）今後の予定等（調査資料様式3及び答申書の作成、答申について）

（2）教科書採択の公正確保等について

◎日程第1 あいさつ

統括指導主事

それでは、定刻になりましたので、始めさせていただきます。

では、会議に先立ちまして、委員の皆様にご了解いただきたいことがございます。事務局内のみでの使用、また記録として、本会の様子を会議の最中に写真撮影させていただくことがございますが、どうぞご了承ください。

また、本日配付の資料ですが、こちらについては本会終了時に回収させていただきますので、あらかじめご了承ください。

また、会の終わりにもご説明申し上げますが、前回お渡しさせていただいている資料につきましても、各自廃棄していただく、または今日お持ちでしたら、置いていただければ、こちらでシュレッター処理させていただきますと思っています。

本日はご多用の中、出席いただきまして大変にありがとうございます。本日委員の皆様方、全員ご出席いただいておりますことを報告させていただきます。

初めに、千代田区教育委員会教育長より、本来であればご挨拶申し上げますところですが、本日公務のため指導課長よりご挨拶申し上げます。

指導課長

皆さん、こんにちは。教育長にかわりまして、指導課長佐藤よりご挨拶させていただきます。

本日も前回に引き続き、お集まりいただきありがとうございます。学識経験者の先生方、そして学校管理職の先生方、保護者の皆様におかれましては、この4月からここに至るまでの間で、もうかなりお忙しい日々が続いているのではないかと察しているところです。

また、こういった選定委員会に先立って行われた調査委員会、お忙しい中にもかかわらず日程を調整していただいて、丁寧に教科書等をごらんいただいたことと、ご研究いただいて調査していただきましたことに、改めて御礼を申し上げます。ありがとうございます。

私のほうも、教科書を一通り見まして、やはり考えて議論する道徳を目指している主体的、対話的で深い学びというものが出てきている。また、見通しと振り返り、いろいろなものとのつながり、こういったものが各教科書会社で工夫されて、公表されていると感じております。

また、幾つかの教科書にまたがって、同じ話が出てくることもあると思っています。そういったものが生み出している価値みたいなものを改めて見ながら、中学生がこれを通して学ぶときには、どんな学びが展開されるのかということ、ある意味では、新しい期待をもって見ていたところがございます。

昨年度の小学校の採択に引き続いて、今年度の中学校の採択、初めての道徳の教科書の採択ですので、社会的にも関心が高いところがございます。また、今年も多くの方々ははじめ、一般の方々も教科書展示会を

訪問している状況でございます。

この選定委員会ですが、調査委員会等を踏まえて、専門的な調査研究、そしてこれからの教科書採択の中で、特に重要視されている適正かつ公正な選択、採択の確保ということ、また今回お二人の保護者の委員にも加わっていただいておりますので、開かれた採択の推進、こういった基本姿勢を、まずはご理解いただきたいと思っております。

そして、これまでも寄せられた教科書展示の中でのアンケート、調査研究のご報告についても、今回資料のほうでつけさせていただいておりますので、本日は選定委員の皆様からのご報告もあわせて総合的に判断して、ご推薦いただければと思っております。

本日は、どうぞよろしく願いいたします。

◎日程第2 議事

調査研究

①調査委員会報告（調査副委員長）

②調査研究

③協議

統括指導主事

それでは、本日の進行についてご説明いたします。

本日は、議事として要綱及び細目に従いまして、調査研究を進めていただきます。確認のため、細目の該当箇所をここで読み上げさせていただきます。

細目につきましては、本日は配付してございません。前回配付させていただいた資料に入っております。「選定委員会は、教科用図書調査委員会から報告された調査研究資料を、5に定める調査研究の観点に照らし検討し、調査内容に意見を付した答申書を作成し、教育委員会に答申する」と記載されております。

そこで、本日は調査委員会から報告されます調査研究資料をもとに、調査、協議をしていただき、教育委員会に答申するその答申文の案を作成することが、本日の選定委員会の趣旨になっております。

それでは、具体的な進め方についてご説明いたします。

議事、調査研究、審議については、具体的には、次第の議事にありますように、まず、資料の中に3つございます。調査副委員長から、また詳細のご報告をいただきます。評価の低いものについては、特にご報告の中で触れることはありませんが、必要があれば適宜ご説明、またご質問ください。

次に、調査研究として用意してあります教科書見本を、委員の方々に確認していただき、また調査等をしていただきます。

特に調査副委員長を、沖山選定委員に副委員長をご兼任いただいておりますが、報告がありましたら特色等をご確認いただきたいと思いません。

以上を踏まえ、質疑及び協議をし、この選定委員会の中では、推薦を2社から3社決めていきたいというふうに考えております。

ここからは、後ろに見本本のほうも2セット用意させていただいておりますので、進行を選定委員長の工藤校長先生にお願いして進めさせていただければと思います。では、お願いします。

工藤委員長

それでは、本日の議事、道德の調査研究に入ります。

まず、調査副委員長から、調査委員会における調査研究の報告をお願いすることになるんですけども、見本本が2セットということなんです。1人1セットずつあれば、見ながらいろいろできるんですけども、ないので、場合によっては、動きながら進められればと思います。話を聞いているだけでわかりますか。どうでしょうか。

沖山副委員長

見ていただいたほうが……。

工藤委員長

では、報告をするときに向こう側に移りますか。それで眺めながらやりましょうか。

統括指導主事

椅子も用意してございますので、適宜ご活用ください。

工藤委員長

では、皆さん適当にかけて、2セット同じものがありますね。

では、いいですか。

それでは、まずは報告です。

沖山副委員長

では、「様式2」のほうに示されています1から6までの観点で調査をいたしました。

発行者が8社ありますが、調査委員会で評価の高かった3社について、これからご報告いたします。

まず、東京書籍でございます。

(1) 内容の選択としては、いじめについて考えさせる教材が秀逸だと考えます。例えば、1学年の教材、24ページのように、1枚の絵を見て想像させる教材を使用するなど、工夫がなされているという意見が多く出ました。

工藤委員長

こちらも出ていましたね。2年生も……。

沖山副委員長

2年生も出ていますか。

工藤委員長

はい。

沖山副委員長

あと、SNSの活用、または情報モラルに関する内容も非常にタイムリーであるという意見が出ました。

(2) 構成・分量としては、全体的に適量である。役割演技やロールプレイを取り入れるなどの工夫もされており、アクティブな学習内容、生徒が自主的に、主体的に学ぶ展開となっており、さまざまな学習展開が考えられるということです。

工藤委員長
沖山副委員長

(3) 表記・表現としては、全体的に明るい印象があります。本文中の挿絵も、中学生にとっては関心の高いイラストレーターを登用しており、意欲的な学習につながれると考えられます。

(4) 使用上の便宜としては、学期ごとに振り返りをしやすいように工夫がなされています。

(5) 地域性への配慮としては、特にありません。

(6) その他ですが、(4) 使用上の便宜にも関連しますが、各学年の巻末に切り取り式のホワイトボード用のページがついております。友達同士の意見交換のツールとしても活用することができると考えられ、グループ討論が円滑に進むであろうと思われま

す。ワークショップ形式の展開も可能です。または、心情円というのもそこについておりますので、心の葛藤等の割合を示すことで活用ができるということです。

以上、東京書籍でございます。

では、次、お願いします。

次に、日本文教出版です。

(1) 内容の選択としては、こちらも、いじめに向き合う内容が充実しているということが言えると思います。現在の生活の中で直面しそうな内容や、生徒の課題を適切に取り上げています。いじめの未然防止に向けた内容で構成されるということが言えると思います。

(2) 構成・分量としては、一つ一つの内容がコンパクトで取り扱いやすい内容となっています。いじめ防止に関する教材では、直接的、間接的に扱った教材で、さまざまな指導内容が組み込まれています。こちらにもまた、ロールプレイなども入っており、工夫されていると考えられます。

(3) 表記・表現としては、多くの漢字に振り仮名が振ってあるということで、生徒が読みやすい配慮がなされていると言えます。

さらに、ユニバーサルデザインのフォントが使われており、特別支援にも配慮した内容となっており、内容、項目ごとに色分けされている点も工夫されています。

(4) 使用上の便宜としては、教材を読んだ後で、グループ協議などの言語活動に取り組みやすい構成となっています。質問もそうなのですが、道徳ノートというのが後ろについていると思いますので、そちらのほうも使えるということです。

(5) 地域性への配慮としては、特にありません。

(6) その他は、個人内評価に役立つ工夫がされている点が挙げられます。これも道徳ノートにかかわってくるかと思えます。

学習した後の自分の考えや、考えが記録できる要素もあり、教師にとっては、生徒一人一人を励ます個人内評価の手がかりとしても活用できると考えられます。

最後に、光村図書になります。

(1) 内容の選択としては、著名な作者による教材が多く入っています。生命の尊さを重視した内容が多くなっており、一つ一つの教材が長い傾向にあります。じっくり読み、考える工夫がされています。

国語の教科書に近い印象もあり、自分の住む地域につながられるよう、手引きが工夫されています。

(2) 構成・分量としては、適量であると考えられます。

まとめの部分に、次の道徳につながるコーナーを配置するなど、工夫がされています。その項目に関連する書物も紹介されており、発展的な学びにつながると考えられます。

(3) 表記・表現としては、イラストが多く使われており、写真は少な目です。もう少し明るいイラストが使われると、全体のバランスがさらによくなると考えられます。

(4) 使用上の便宜としては、記述するスペースは少ないのですが、学びの記録が設けられています。シーズンごとに自分の変容を振り返って記述することはできますが、やはり、年間1枚では少ないと考えられます。教師による道徳ノートやワークシートなどの工夫が必要となっております。

(5) 地域性への配慮は、特にありません。

(6) その他については、国語の教科書づくりの実績が大いに生かされている内容であると強く感じています。生徒が興味、関心をもって読み進めるにはよい教材だと思います。

工藤委員長

調査委員会の報告は、主によかったと思われる3社についてご報告いただきました。それぞれの委員の皆様から、この3社、それから、それ以外にもご意見がありましたらお願いしたいと思います。

矢野委員

お聞きしてよろしいですか。この上位3社についての選出の経緯といえますか、例えば、単純な点数の積算なのか、あるいは、特に推すようなポイントがあったとか、どういう経緯でこの3社が上がってきているのか、背景情報を伺いたいんですが。

沖山副委員長

まず、この表紙、見た目というところ、また、持ったときの感触とか、中の字とか「様式2」のほうにも書かれているんですが、例えば、日本教科書については、字が小さく読みづらいというところもあり、教育みらいについては、手に持ちづらい点があると。あかつきにつきましては、このあたりが結構古い、登場人物が古いというようなことで、子どもたちの食いつきがないのではないかと、教育出版についても教材が古いということですね。また、学校図書については、教科書が厚過ぎると。まず、その観点から入りまして、あとは、内容的に先ほど出たような……。

矢野委員

では、特に、ある意味特徴的な、ネガティブなポイントで落ちていった感じなんですか。

沖山副委員長
矢野委員
工藤委員長

そうですね。

この3社が総合的に勝ったという感じですか。

ではなかったと思うんですね。多分一番評判がよかったのは、東書だったんですね。東書は中の事例が子どもにとって資料が新しいんですね。例えば、テレビの「プロジェクトX」を使ったり、子どもたちが読みそうなアニメ、漫画を使っていたり、それから情報モラルについても、相当新しい事例が入っていて、他社の場合に情報モラルがちょっと古かったんですね。現代版ではない、ちょっと昔のSNSという感じですよ。東書だけだったかな、今風のLINE等も入っていたと思うんですけども、たしかそんなところだったでしょうか。

子どもたちが、特に心を揺さぶりそうだという資料が、今の3社だったと思いますね。

長谷委員

私がこれを見て、まず思ったのが、35主題そろっているところが全部じゃないんですね。年間35時間と考えたときに、例えば、今、上がっている光村の34主題で補充が2、日本文教出版も35あります。それから名前は上がっていないんですけども、30で補充教材が5とか、そういうのがあるのは、中学校の先生方は大丈夫なのかな。30時間やればいいのかというふうになりませんか。

沖山副委員長
長谷委員

そうはならないですね。

そうすると、例えば、付録とか付録という名前がね。やらなくてもいいということですからね。そうすると、30やって終わっちゃって、それで終わったとならないかなという心配が一つ。

工藤委員長

項目では論議されなかったですね。項目は、それは全部そろっているほうがいいんでしょうけれども、それより中身というんですかね。重要な目的は、子どもの心を揺さぶるところなので、そこに視点を置いて話し合ったというところでしょうか。

長谷委員

例えば、学校で来年から年間指導計画を立てるときに、35時間分立てますよね。それは多分1から順番じゃないと思うんですけども、各学校がやったときに、30までは本主題をやるけど、残りの5時間をどうするか。

工藤委員長

道徳は35時間やっているのだから、今までも自作を使いながらとか、それから、もともと特設の道徳というのは各学校持っていますから、当然これ全部はやれないということになりますよね。2時間続きのものがあつたり、実際は学校でやっていますから。例えば、セーフティ教室のような形で、情報モラルの道徳をやっているところもありますし。

長谷委員

それは、全部道徳にカウントしているわけですね。

工藤委員長

道徳としてやっているものもあります。話し合いを通して、外部講師を入れながらやっているものもあるので、教科書だけを使うわけではないんですよ。

長谷委員

それからもう一つ、別冊が3社出ていると思うんですけども、これ

について、何か先生方の使いやすさとか、欲しいとか欲しくないとか。

工藤委員長 論議になりましたね。別冊が、これは使いづらいただろうみたいな、それがたしか使いづらかったというような感じだったと思います。

沖山副委員長 すごいあっさりだったんですね。日本文教が逆に……。

工藤委員長 別冊があるために、全部誘導されちゃうんじゃないか。

長谷委員 そうなんですね。

工藤委員長 これなんかがそうだったかな、あかつきとか。あかつきは教科書になる前に、一番一般的なんですよ。

長谷委員 一番一般的です。

工藤委員長 最も一般的で。副読本で一番売れている。ほとんどの中学校はこれを使っていましたので、教員からは、これはちょっと古いねという……。あまりにも見なれている。ええ。変わっていないと。今の道徳にはちょっと適さないねと。そうですね。ローカルに近い人が多かったですね。

長谷委員 古くからやっている人にとってみれば、懐かしいんですよ。資料が結構……。

工藤委員長 今年まで使っていましたよね。

沖山副委員長 そうですね。今も使っています。

長谷委員 別冊の件で、今、小学校も4月から使っていますので、千代田は別にしても、使っているところで極端に意見が分かれるんですよ。あるために、非常に困っているというのと、あつて楽をしているという……。

ですから、そのまま使えば使いやすいんだけど、特に自分なりに工夫して授業をやるという先生方は、ワークシートを自分でつくったり……。

工藤委員長 そうですね。

長谷委員 別冊というのは、全部ワンパターンなんですよ、パターンが。だから、ちょっと使いづらいんだというので、もう一回、また来年小学校の採択のところで出てくると思うんですけども、それでどういう結果が出るかなという……。

工藤委員長 論議としては、あんまり別冊を使わないほうの論議だったんですよ。そっちのほうがいいんじゃないかという感じでした。

保護者の方はいかがですか。ほかにも分析をなさっていたところですけども、いかがでしょうか。

菱沼委員 私は光村図書が一番いいと思っていて、その次に東京書籍、ほかのところは、一生懸命考えているのはわかるんだけど、あまり妥当じゃないというような印象で、それは、これからの時代の子どもたちは、定義された道徳をみんなで考えるというのではなく、模索しながら自分たちの道徳観を育てるということが必要なんじゃないかと思った場合に、この2社が一番適当なのではないだろうかと思っているんです。

柿内委員 私はいろいろ分析した結果、一番いいかなと思ったのは学研なんですけれども、ただ、大きさの問題を指摘されたときに、確かにこれは大き

いなど。持ち運びやバッグに入れるときは大変だなと思いますが、ただ紙面を見たときの見やすさという意味では、大きいのは確かにありがたいですし、写真の選定とか、配置とか、カラーの配色などはバランスよく、私としては、割と興味をそそるような紙面づくりになっている印象でした。

大きさというところでは、見やすいけれども、確かに収納とか持ち運びというところでは、扱いにくいことは認めざるを得ないので、それはそのとおりという感じです。印象としては、私はこれが一番よかったと思います。

工藤委員長

僕もちょっと意見を言わせてもらおうと、道徳の考え方、きょう課長から冒頭ありましたけれども、「主体的で対話的な深い学び」と。僕は、当然価値観そのものはいろいろあっていいと思うんですけども、ただ、やっぱり行動に移せるような、実践力に移っていくような道徳でなければいけないと思っていて、そうすると、国際的な視野で考えていくと、文化とか考え方というのは、本当に国それぞれで、日本で正しいと思われることが、世界では正しくないかも。正しいというか、あまり重要視されていないことだと。

例えば、時間を守れということですね。時間を守れということの一つとっても、日本の文化はとても時間を守れということを大事にする文化だけど、海外に行ったら、そんなに重要じゃない国だってあるわけです。

でも、じゃあ、日本ではどうやって行動するんだとなったとき、あとは国際的なところで働く場合には、何を重要視するんだといったときに、何を行動として選べるかというような論議がやっぱり大事で、例えば、いい例かどうかかわからないですけども、LGBTってありますよね。LGBTを日本で論議するときに、LGBTの人を差別しちゃいけないという方向で道徳が進むような気がするんですよ。つまり、心の教育だから。

でも、海外では、LGBTの人を差別しちゃいけないのは当然でしょうと。民主制とか、市民性の考え方からいくと、そういうふうになる。つまり、LGBTを差別する心というのは、人間にはあるかもしれない。そういうのが前提にある。差別をする心はあるかもしれないけど、差別をする発言をしちゃいけないという、行動と心ははっきり分かれているところなんですね。

だから、そういう道徳に発展していくべきだと思うんです。「何でもオーケー」と言うと、みんな心の中は「何でもオーケー」、これはオーケーだと思うんですよ。でも、行動は違うんじゃないということまで、1個上のレベルの話までいくべきだと思っていて、そういう形ばかりじゃない道徳になってほしいなど。本来、きっとこれが答えだよなんて思って、道徳を子どもたちが論議するんじゃなくて、やっぱり行動とし

てはこうしなきゃいけないんじゃないかという、市民性がわかる子どもたちにしていくべきだと思うんですね。

ですから、内容項目でいったら、自分のことと相手のことと、それから集団のこと、これについては、方向性がある程度行動に移っていくような方向で考えなきゃいけないので、あともう一つは、内容項目の自然とか、命とか、そういったものに関しては、それは大事にしなきゃいけないという心の方向でいいと思うんですけれども、それ以外の部分については、行動が考えられるような。僕も、そういう意味でいくと、光村なんかもよかったと思うんですけれども、やっぱり東書かなという気はしましたね。行動というところに視点が置かれている資料が結構あったと思います。

矢野委員

まだ出ていない論点でよろしいでしょうか。

工藤委員長

どうぞ。

矢野委員

私も拝見している中で、一つ気になったのは、先ほど話に出ましたけれども、紙面のレイアウト的なところで、私はむしろ逆に、落ちつきを感じるものという形で考えていました。つまり、イラスト、写真、カラー、図面が多いものもいいんですが、中にはそれがとてもバランスがいいところがあるんですね。何で違うかという、レイアウトですね。整ったレイアウトで、同じような構成をしているところは、ページをめくっていても、そんなにざわつかないんですね。

ところが、これとかこれだと紙面をめくるたびに配置が違う。今度は大きくするし、今度は小さく。これって、やっぱり正直気が散ります。これはキャッチーに商品を買ったり、人を引きつけるにはいいんですけれども、道徳ということをこれから考えていく、こういうものを読む、向き合うときに、それは果たして教育的に意味があるかということ、それは違うよということ、そこを一つ気にしました。

もう一つ、先ほど議論があった大判です。私は、まず大判かどうかで切っていったんです。私、今どきの中学生が、この学研の大きなものとか、それからA・B判のこういうような。東書もそうなんですけれども、混ぜているパターンというのはどうなのかなと。

そう考えると、今どきはそろえたほうがいいのかという思いもあつたりすると、光村や、ここで言うと、日本文教がいいのかなという思いもあります。

ただ、その反面、例えば、東書ですと、3年生の167ページをあけてもらってよろしいですか。これ、8社中7社はこのように載っているんですが、昔からある「二通の手紙」という名作があるんですね。

これ、前も出したことがあるんですけれども、実は、今回7社とも非常に中学生のは原文に忠実に書いていますから、東書さんだけは、これ、オプションだからですかね。文書をはしょっているんですよ。原文をつまんで、つまんで……。そうすると、お話自体の印象が違ってくる

んですよ。そういったところで、東書の姿勢というのはちょっと思いながら読んでいて。ただ、8社全ての重複する作品を読み合わせたわけではないので、ちょっとこれは特殊かなと思って見ております。

今度は、光村で1点ここだけはちょっと、ああと思っているのは、光村だけは、最初のお話の冒頭に、ねらいとする価値を明記されているんですよ。これ、中学生が見たら、「ああ、ここは学校生活、集団生活の充実を語ればいいのね」みたいに、深読みしそうな気がするんです。

いや、それに近いものは他社もあるといったときに、ほかはそこが「安全への心構え」とか「こんなときどうする」的な形で、疑問文であったり、ここまでべたに「ねらいとする価値、道徳的価値」じゃないんです。でも、光村だけはべたにこれを張ってあるので、これ、教師にはいいけど、中学生はこれを読んじゃうよ。「相互理解、涵養」とか、「友情、信頼」とか、ちょっとこれは蛇足だったと思って、今回の光村は、そこだけは減点にしているんですけれども。

工藤委員長
矢野委員

同じ資料でも、違う価値で論議することってありますしね。

ありますし、他社も書いてあるんですけれども、割と砕いた言葉に変えてくれているんですよ、書いているところは。だけど、光村だけはべたに書いている。

菱沼委員
矢野委員

学校図書は、一個一個の前に、これが書いてある。

あるんですけど、それは違う言葉で、これは、実は、めちゃくちゃかたい言葉で、光村は、学校の先生が使うような特別な内容を使っているんです。わかりますかね。

表題のところに、こんなふうに「真理の探求、創造」とか、こういうワードって、実は、これ、それこそ学校の先生が、まさに指導案というものを書くようなねらいとする価値とか、道徳的価値なんですね。

それを書かれちゃうと、ちょっと子どもたちが「ああ、ここはこれをお話すんでしょ」と読まれちゃうと、僕は嫌だなと思ったんです。僕がそういう子だったので……。

長谷委員

これは大項目に書かれている言葉なんですよ、まさに。ですから、もう学習指導要領のトップに出てくる言葉……。

矢野委員

それを他社は、割と読み下してくれたり、ぼやかしてくれているんですよ。そこで、光村はそこだけが惜しかったなというのがあって、それも拝見していました。

あともう一点ですが、各社それぞれすごく工夫されていて、例えば、ロールプレイ、ワークショップ等ありましたが、それこそそういうアイデアさえ区内の先生方に共有すれば、教科書がなくなっちゃってやっているので、そんなに大した工夫のでもないもので、そこはあんまり問題ないかなと思いますよ。

例えば、さっき話題になった東書のホワイトボード型の紙なんかも、これはこれでおもしろいアイデアですけども、こんなもの次の改訂か

ら各社入れちゃいますよ。しかも、これは各学校でやっちゃえばいいので、ああ、これは便利だよねとって、こんなことはあまり、おもしろいアイデアだけど、それで選ぶのは違うぞとっておりました。

工藤委員長

今までも、学校は……。

矢野委員

いろいろな工夫をされていますから。

工藤委員長

いいものを使っても、工夫はありますので。

展開の仕方は、もうばらばらですからね。

矢野委員

むしろ、今回の各社出そろってきたら、いろいろな新しいアイデアとか、目新しいものを先生方が共有しちゃえば、それはそれでいいのかなというところで、私もこの3つは、しかるべきところが上がってきているなとは思っていました。それで先ほど伺いました。どうやってこれが上がってきたんですかと。この3つからということに、私は全然異存はありません。

工藤委員長

ほか、いかがですか。

柿内委員

異存はないです。

長谷委員

全体的な傾向として、ものすごく丁寧なんです。逆に言うと、教師が入り込む余地がないという……。このとおりにやっていっちゃう……。

柿内委員

教えるとか、学習を押しつけるのではなくて、読んだことによって、自ら心が揺さぶられるようなものが多いなという印象は、この学校図書だったと私は感じているんですけども、この見出しのところに、テーマが書かれてしまっているとされてしまうと、ああ、そうですねということなんですが、内容を読んでいる限りは、心が揺さぶられるものが多いなという印象です。生徒が素直に読んでくれれば、それはいいのかなとは思うんですけども、試験をやっている通過となると、生徒によっては、どういう答えを求められているかということが事前に読み解けるものでもあるので、そういったところで、評価は難しいのかなとは思いますがね。

ただ、内容的には生徒の皆さんに読んでほしいと思うような内容が結構たくさん入っている気がしますね。

矢野委員

現に、学図のポイントも大きいんですよ。

柿内委員

そうです。

矢野委員

やっぱり、国語で強かった光村がさすがだなと思うのは、この余白の使い方のうまさですね。回りの白い部分が、書き込めるし、落ち着きを与えるというのはいいかなと思いました。

それに対して、逆に学図なんかは、ばあっと出してくるんですけども、これがかえって思うのは、紙面的にイラストも文字も目いっぱい入っているということで、千代田区の子どもたちだから、力はあると思うんですが、文章読解とか嫌な人は、見た瞬間に、うわっ、この情報量という……。

長谷委員

小学校版でも、光村はそうでしたね。

矢野委員 そうでしたね。
 工藤委員長 読み取りをしそうな感じだよねという話題が出ていました。
 矢野委員 あと、話題に出ていないんだけど、この日本教科書の2年生に千代田
 が使われています。7と4に……。

柿内委員 ここだけ使いたい。
 矢野委員 地元ネタが難しいですね。
 長谷委員 東書は、割と全国版でいろいろな地域を……。
 矢野委員 そうですね。東書は全国全般ですよ。
 工藤委員長 SNSは大分差がありましたよね。
 どこも、いじめとかそのあたりはかなり重点を置いていますね。
 東書は、こういう。LINEですね。
 そうですね、東書は3年生ですね。

長谷委員 全国的に見たらどうなんですかね。東書のほうがぱっと見てわかる子
 どもと、何これって……。

佐藤課長 携帯、スマートフォンを持っている所持率みたいな比率も全国的に…
 …。

工藤委員長 千代田は高いですからね。
 長谷委員 高いと思うんだよね。まあ、都内はね。
 工藤委員長 95%以上。
 佐藤課長 東京都は「SNSノート」というのを出しましたので。

工藤委員長 いかがですか、ほかに。
 柿内委員 一つ、スーパーがレジ打ちの女性のネタが複数またがって入っていた
 んですけど、私も仕事柄、コンビニエンスストアを30年ぐらやってい
 て、うちの社員やスタッフに、こういったことを日ごろ言葉で教えてい
 るけども、こういったものを読んでほしいなって。業務、作業じゃなく
 て、一人一人のお客様との触れ合いということ、あくまでもレジはツ
 ールなんだよということをお伝えたいですし、仕事観というのがありますよ
 ね。そういうのは、すごく私は読んでいて、涙が出そうになっちゃった
 ぐらい……。

矢野委員 教科書としての完成度は別として、内容として、すごくいい題材だ
 と思って読んでいました。

柿内委員 まず、そのお話を中学生に聞いてほしいというか、生の声として本当
 にそういう教材を。

工藤委員長 そういう声のほうが子どもに響くんですよ。
 本当に勉強になるんですよ。ああ、そんな思いでという……。
 資料をもとに、本当に実感のもてる、そういう方を呼んできてという
 授業に発展したほうがいいですよ。

ほかにもいかがですか。収束していいですか。

佐藤統括 いろいろご意見をいただいて、ここでのご意見をまとめて教育委員会

に報告いたしますので。

工藤委員長　　いいところとか、もうちょっと具体的に言いましょうか。
教育委員さんたちが論議できるように、ここがいいとか、今の3社に絞って、3社のいいところをみんなで出しましょうか。徹底して、この資料のここがいいというのを、皆さんで出し合ってみましょうか。

柿内委員　　私は、これが一番手にとりやすいなという開きたくなる教科書というのが、表紙がこういうのがいいのかなと。

工藤委員長
柿内委員
工藤委員長　　別冊も1社入って……。
今どきですけどね。
じゃあ、手にとってもらって、いいところを言い合うというふうにしましょう。

参加者から
発言者特定で
きず　　別冊って、今、使われるんですか。
力を入れている教員は使わない。
ですよ。ね。
自分でつくりたい。
そうですね。
むしろ、そういうのもなしのポイントだけでやればいい。
こういうので、一番邪魔にならないのはここなんですけどね。
この先生のこういうのを見てやれば、いいという傾向がある。ただ、友情がちょっと強い。
強いよね。
逆に、そういうものがないほうが……。
なくしちゃうんじゃないかな。
これはこれでまた集めておこなきゃいけない。
持って帰らせちゃったら大変なことになる。
学校に置いてあると全部評価っぽいじゃないですか。
これをやっちゃうと、数値の評価が……。
そうなんです。ここで評定を出すのが怖いんです。
逆に言うと、一般的に見た方がこれを見ると誤解する。
そうですね。ポイントで……。
一つのテーブルに集めるんですか。

工藤委員長　　何からいきましょうか、東書からいきましょうか。
では、東書のいいところを出していくというところからいきましょうか。その次、光村……、例えば、どうですか、こういったところの監視カメラの意味とか、入りは「住みよい社会にするために」というので、監視カメラの意味、そこの監視型の社会にするとこういったことがある、こういったことについてどう思うかというので、いろいろなものを取り上げて、みんなで発表する。
監視カメラは、どんどんふえていますからね。

菱沼委員 当たり前になってしまった点が、当たり前かどうかということですね。

柿内委員 学校で何かトラブルがあったときに、子ども同士のトラブルで、小学生なんかは、そこで嘘をつく子どもはいると思うんですけども、そういうことが連続したときに、監視カメラなんか。それが裏付けにならないなどって、先生が見て子どもたちからヒアリングをして、どの程度……。あるかだとか、そんなことに使ったらどうですかと軽い気持ちで言ったら、そんなことを導入するような時代になったら、ちょっと教育現場としてどうなんだということを、どなたかから言われて、「ああ、そうか、そうか」と思って、スーパーやコンビニ、駅にあるような防犯カメラと、学校の教育現場は違うんだよということと言われたことはあります。ただ、将来的にどうなるかわかりませんが。

矢野委員 韓国なんかは進んでいて、各教室に必ず入っています。もう何年も前から、そのデータは思わぬ問題が起きたときの資料になったりします。子どもは賢いので、カメラを前にぼろは出ないので、アングルとか、そうじゃないところで今度は問題を起こします。結果的にイタチごっこですね。つけばいいというものでもないという感じですね。

工藤委員長 学校に監視カメラか。

菱沼委員 監視カメラがなくても、自分がどう行動するかという……。

矢野委員 本来は、そうなのでしょうね。

工藤委員長 それは我々が望みたいじゃないですか、こちらでは。

工藤委員長 これがどう発展するかなんて、教員が、監視カメラをつけたら全部記録がとられちゃうんだよ。例えば、何か変なことを言っていたのもそうだし、おかしなことをやっている子どもとか、例えば、鼻くそをほじったとか、全部映るということでしょう。

柿内委員 予備校なんかは入っていますよね。

予備校の先生は、もう成果収入なので、それでもいいと割り切ってやっているでしょうけれども、義務教育の学校となると、どうなのかなとは思いますが……。

菱沼委員 カメラがあって、安心できる場所と考える子もいるでしょうけれども、監視されていなくて、自分たちの道徳観で安心する環境であるという、監視されていない場所というのは必要かなと。

柿内委員 本来はそうですね。監視されていなくても……。

菱沼委員 安心できる場所という……。

柿内委員 しようと思ってできればいいんですけども。

工藤委員長 いじめは1年、2年、3年と見て、結構子どもたちには響くんじゃないかなと。これなんかは2年生ですけども、「私のせいじゃない」という……。

有名な絵本ですね。

なかなか響きますよね。

菱沼委員 これ、ほかの形で書いてある出版社がありましたけれども、これが一番よかったですね。

工藤委員長 それから、これは「小学校のときに使うランドセル」それで、これがだんだんだんだん中学生になっていっても、ずっと心に残りそうですね。

矢野委員 1年のここからいくわけですね。

講評を見たといいますか、僕は逆にちょっと微妙だなと思うところがあって、小学生とかは、結構こういったところもありますけれども、これを中学生が見てどれが当たるかというときに、確かに意外性はあるんですけども、いや、イラストでしょうということで、認識はどうなんだろう、微妙だよねというところはあると思うんですね。あまり現実的な判断をしてもというところがあって、逆はオーケーですか。

工藤委員長 いじめの言葉の定義も、昭和63年か何かに始まったけど、あのころのいじめの定義と、今のいじめの定義はもう全然違うので、今の定義でいったら、そこら中いじめになっちゃいますよ。

矢野委員 そうなんです。

本人が機嫌よくやっていたって、回りが不快なことを感じていたら、回りが嫌がることは出すなど。

工藤委員長 そういう論議に発展すればいいということなんですね。

矢野委員 むしろそうなんです、本当は。

長谷委員 小学校1年生の道徳のスタートでそういうのを出す。

このぐらいですよ。

この中からよくない子を探せ、だらしのない子とか、整理整頓ができていない子を探しましょうなんていうので使われるパターンです。

工藤委員長 東書で何かいいなと思ったのは、情報モラル、さっきのLINEのところだとか、それから題材で結構新しいなと思ったのが、北海道のロケットのやつとか。

柿内委員 出ていましたね。

工藤委員長 TEDで有名になった誰だっけな。

佐藤統括 1年生に出ていたやつですかね。

工藤委員長 TEDのスピーチで有名ですよ。

柿内委員 宇宙飛行士ですか。

工藤委員長 宇宙飛行士じゃなくて、今、北海道の町工場なんだけど、単独でロケットを飛ばしていくという——ホリエモンと一緒にやっている。

菱沼委員 目標を立てることを、無理なく……。

佐藤課長 ホリエモンも何年も前からかかわっている。

菱沼委員 心の持ち方を……。

工藤委員長 この間、テレビに出ていたんですよ。

出ていましたね。この間、ロケットで失敗したやつです。

あの人も小学校、中学校時代ははじめだったんですよね、ずっと。
これですか。
ああ、これですね。
資料が新しいですよ。何という方でしたっけ。
植松努さんという人。
では、次へいきましょうか。光村のいいところですね。
道徳の授業というのは、普通のスクールスタイルの席の配置でやるのがスタンダードなんですか。
どうですかね。
それも教科の担任……。
グループごとにやるときもありますね。あとは……。
コラボノートというソフトを使って、多分神田さんはやるんじゃないかな。みんなでどんだんどん書き込んでいって、一つの画面にみんなの意見がどんだんどん映って……。
そんなことをやっているんですか。
ICT。
そうですよね。今度見に行きます。
あと、赤のカード、青のカードでどっちみたいな——赤と青で出して、クラスみんな、このぐらいが赤で、こっち側の意見なんだとかやりますよ。
要するに、グループワークのほうが、何となく発言しやすい雰囲気なので、大きな人数で黙っている生徒が多い、もしそういう状況であるならば、グループワークにしてもっとやるのか、ICTを使ってやるのももちろんいいんですけども、一人一人が素朴にこれ、どうなのと思ったことを言えるような環境づくりというのも必要だと思うんですね。
例えば、こんな感じですね。
そうです。
同じものを題材にしながら、こう思う、ああ思う……。
それこそ正しいかどうかわからないけど、感じたことを言えるような環境というのが大事で、言った後に、それは違うでしょうと否定されちゃうような雰囲気だと、みんな黙っちゃうので、そうじゃないんだということを、まず、みんなに認識してもらってというところだと思うんですけどね。
さっき、国語の教科書っぽいという話が出たんですけど、私、国語の教科書と明らかに、すごく一線が違うところがあると思っていて、国語の教科書と違って、いろいろな人の考え方が書いてありながら、問いかけて自分で読んで、自分の中で模索できるというのが、一番これが秀でているかなと。
ほかの場合は誰かが問いかけたり、みんなでコミュニケーションとか、カンバセーションしながら出し合っていかなきゃいけないけども、自

分が1人で読みながらも、心の中を深く探っていけるというのが、このよさじゃないかなと思ったんですね。

そうですね。割とこの本には「私の気づき」という形で区切っているんで、安定しているのは、光村はレイアウトがうまくて、時々あるんですけども、ほぼ同じ体裁でいっているんですね。これは、やっぱりやるほうにとっては安定感、でも、逆に飽きられるというのはありますけれども、でも、その中で、大体こういうパターンが決まっているのは受けやすい。

それから、今おっしゃったとおりで、「私の気づき」になっている。そこで、「みんなの意見も書いておこう」といった視点はないんですね。こういうところは、すごくこの強さではあると思います。

それからもう一個、光村で——これはやりようによるんですけども、「学び直しのネタ」、小学校のときの名作を何本かチョイスして入れてあるんですね。

小学校2年ぐらいでね。1年かな。

そうですね。よくありますよね。

「はしのうえのおおかみ」。

どう渡すかという、それを今、もう一度中学生に読ませる。僕らはおじさんだからいいと思うのかな。中学生が読んだらばかにするのかとか、僕、そこはわからなくて……。

長谷委員

捉えが違うんですね。例えば、「泣いた赤鬼」というのがあるんですけども、昔やったことがあるんですが、2年、4年、6年、中2で授業をやったんです。そうしたら中2だけが、発想が全然違うんです。

青鬼が悪者になって、赤鬼が村人と仲よくなっていくという物語なんだけど、最後、青鬼はいなくなっちゃうんですけども、「青鬼は友達じゃない、赤鬼から離れたがっていたんだ」と。要するに「自分という友達がいるのに、村人と仲よくなりたい、仲よくなりたい、あんな人は友達じゃない。じゃあ、自分は格好よく去るんだ」というので、それをやっていったという捉え方を、一部じゃなくて、かなりの子どもがするんですよ。小学校は大体青鬼はいい鬼で、悪いのは……。

だから、小学校時代の教材をもう一回中学校で見るというのも……。

おもしろいですか。

おもしろいものですよ。3年生は「手品師」が載っているんですけども、中3ぐらいになったら「やっぱり大劇場じゃないの」というのが出てくる可能性がある。

絶対に出ますよね。そうすると、将来を考えたらね。将来の職業教育を考えれば、「こんなことをやってられないよ」となりますから。

矢野委員

実際に、でも、これをそういうアイデアはアイデアで知っておけば、各中学校の先生方がやればいいとおっしゃるかもしれないけれども、でも、いちいち小学校の先生を探してくるって、大変じゃないですか。や

っぱり、そういうときに載っているというのは、それはありがたいなと思いました。

さっきもあった「学びの記録」は、各学校ですぐできちゃいますよね。これはあんまりポイントにならないかなという気もしました。

光村はつけ足したなという感じ。

次回は淘汰されていくんじゃないかな。

はい。ちょっととってつけたぞという感じはしますね。

長谷委員

今、保護者から言われた自分のことをしっかりと見詰めることが大事だと。今回の学習指導要領で、今までの小学校、中学校の学習指導要領の目標になかった言葉が「自己を見つめる」なんです。これまでも解説の中では、授業では「自己を見つめるんだ」と言っていたんだけど、今回は目標の中に、その言葉が出てきたので、やっぱり教材の主人公のことを考えるのではなくて、最終的には自己を見詰める、自分のことを考えるんだよということが、今おっしゃったとおりなんです。そのとおりなんです。ですから光村でしたっけ、そういうような……。

工藤委員長

次へいっていいですか。では、最後に日本文教出版。

カラフルですね。色使いはうまいと思います。

矢野委員

小学校もこういうのが多かったんです。出迎え三步、見送り七歩みたいに、礼の仕方とか、たくさんあったんですけど、大体発達に特性がある子どもにとっては苦しいですね。

工藤委員長

発達障害の子どもにとって、礼儀の仕方が云々とかって、こんなの取り扱われちゃうと、ますますクローズアップされちゃって、みんな違っていいって言わないですよ。

それぞれの子どもにとって発達に特性があって、違うんだからという日本の文化のよさのおもてなしということをやり過ぎちゃうと、取り扱いの仕方も、もうちょっと上手に使ってくださいみたいなことがわかるといいかもしれないですね。

発達障害の子は挨拶云々じゃないもんね。目と目を合わせて挨拶できない子どもにとって、目と目を合わせてやりなさいとか、角度が何度ですとか……。

柿内委員

それは余計ですね。

工藤委員長

これは、3年生でLGBTなんかを扱っている。

柿内委員

そうですか。

工藤委員長

体の性、心の性、好きになる性、表現する性……。

菱沼委員

私が思ったのは、大人が教えたいことが載っていて、子どもが必要なことは載っていないということが感想だったんですね。

佐藤課長

もともとの日文の推薦の理由は、教えやすい……。

そう思われるのも嫌だな。丁寧過ぎる。

工藤委員長

やっぱり、道徳ノートができ過ぎていますよね。道徳ノートが誘導さ

れ過ぎてしまうということが。
そうなんですよ。
これ、書き込むことになっちゃいますよね。
そうですね。絵まで書いてありますよね。
やっぱり、それを今度は埋めないかね。
埋まらないし。
50分の授業の中で、教材の学習をして、自分なりにいろいろ考えて、見開きを書けというね。
会話する時間が……。
書けない子が多いですよ。結構書けないですよ。
書けないですね。
これは真っ白で持って帰ったら、親からは使っていないじゃないか、指導しているのかって。
あんまりいい意見は出ませんでしたけれども。
報告する3社は、こちらでよろしいですか。
3社でいいですか。3のほうがいいですか。
3でも、2でも。
2にしますか。
でも、3でいいですね。決められないですから、3社で、あとはお任せします。
では、一旦また席に戻ってください。
以上の協議を踏まえると、先ほど論議していただいた「特別の教科 道徳」については、東京書籍、光村、日本文教の3社を推薦することとしたいと思いますけれども、ご異議はないですか。
(「異議なし」の声あり)
以上をもって調査研究を終了します。
保護者の方のご意見ということで、全体を通しての質問、ご意見等ありましたら、何かご発言がありましたらお願いしたいということなんですけれども、いかがですか。
全体を通しての感想で……。
こうやって熱心に道徳に向かって考えていくということは、道徳ということとは日本をよくしていくものだと思っているので、どういう題材であれ、教科書に従うだけではなく、今、自分の学校で起こっていることと照らし合わせながら、必要なものを引っ張って、先生方が使っていくくださるといいなと感じました。
質問はないです。ありがとうございました。
プロの意見を聞いて、保護者の私の見方といろいろな部分で違うというか、気づきも多かったのが本当にありがたい機会をいただきました。

本当にありがとうございます。教科書も一つのツールですので、これをもとに、生徒たちにどうやって気づいて、それが社会人になって、どう行動に移していけるかということが大事なので、この大事なツールを、まず、皆さんに選んでいただくということと同時に、使いこなせるように教員の先生方にも、スキルアップというとおこがましいですけども、現場の先生方に頑張ってもらいたいということと同時に、保護者としても道徳の教科書だけではなく、家庭での教育、もしくは自分たちの、保護者の背中を見せていくということが一番大事だと思うので、日ごろの生活を通して、子どもたちの教育を頑張っていきたいと改めて感じました。ありがとうございます。

工藤委員長 ありがとうございました。それでは、以上をもって、本日の議事を終了したいと思います。どうもご協力ありがとうございました。

統括指導主事 小学校、中学校と2年続けて選定委員を務めてくださいました長谷先生、矢野先生、どうもありがとうございました。

矢野委員 まさに、ここで、ああだ、こうだという話が生徒さんと先生方とでできるような感覚はもつんだろうとか、そんなことをどうやったら先生方が学校の中で実現できるような心持ちとか、時間的余裕とか、厳しいことを言いますが、そういうのが実現するのが一番だろうと思います。本当に追われている時間とか、日々の雑務と言ったら失礼ですけども、そういう公務の中で、こういうことをじっくりと、ちゃんと自分に向き合って考えていくことをどうやってというのを、これからはぜひ現場の先生方にいろいろと伺いながら、私もそれをもっと後押しするようなことをやっていきたいと、しみじみ思いました。ありがとうございました。

長谷委員 いろいろな意見で、高校生が道徳の授業をやっているんですね。その学習の一部を使って、年間35時間やっているんですけども、それなりの教材をつくっているんです。ここに教科書があります。授業を何回か見させていただいたんですけども、教材を読んで終わっちゃうんですね。ですから、私は中学校も教材を読んで終わりじゃなくて、今お話があったように、それをもとにして、そのねらいならねらいについて、自分の意見を活発に言えるような、それからほかの生徒も受けとめられるような、そんなような学級風土の中で、道徳の授業が展開されて、本当に自己を高めることの意識をもっていってもらえればというふうに思っています。せっかく道徳の教科書が入りますので、少なくとも授業をやらなきゃならなくなってきたという小学校の例もありますので、少しは子どもたちの心が豊かになってくるのかなというふうに思っています。ありがとうございました。

◎日程第3 事務連絡

統括指導主事

では、今後の予定について確認させていただきます。

選定委員会につきましては、本日をもって終了します。この後事務局にて、本日の協議をまとめさせていただきます。その後、選定委員長、工藤校長先生のほうに中身を確認していただきまして、7月24日、教育委員会定例会にて選定委員長、または副委員長の先生からご報告いただきます。

また、公務等により都合がつかない際には、事務局のほうで代読させていただきます場合もございます。

次に、連絡2点でございます。

先ほど、冒頭にもお伝えしましたが、本日お渡しした資料につきまして、また前回お配りしたもの、もしお持ちのものがあれば、机の上に置いて本日ご退室いただければと思います。こちらにて破棄させていただきます。

また、教科書採択にかかわるさまざま事務手続につきましては、採択決定までは非開示でございますので、決定以降何か請求があった際には、教育委員会にて開示いたしますので、もし委員の皆様方に取材、問い合わせ等があった場合には、調査資料は既に破棄しておりますので、そういった開示については、教育委員会へお話しくださいとご対応いただければと思います。

それでは、2回にわたって、また本日も長時間にわたってご審議いただきまして、大変ありがとうございます。

以上で、第2回教科用図書選定委員会を終了いたします。どうもありがとうございました。